

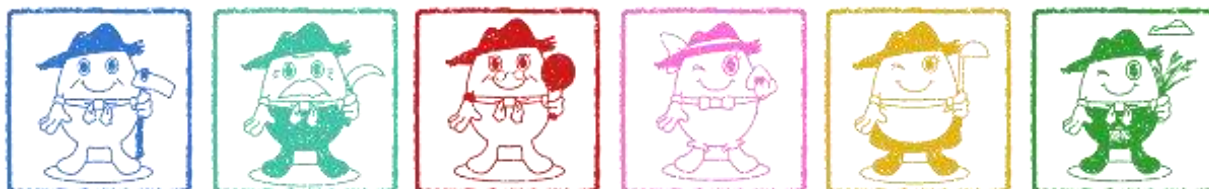
平成 30 年度

遊佐町

第 16 期

少年町長・少年議員
公選事業

活動報告書



平成 31 年 3 月 遊佐町

第16期遊佐町少年町長・少年議員公選事業活動報告書

目次

活動経過報告	...	1
実施要項	...	2
立候補者募集チラシ	...	5
少年町長・少年議会広報	...	7
第16期少年町長・少年議員一覧	...	9
有権者（町内在住・在学中高生）向けアンケート	...	10
アンケート集計	...	11
一般質問・政策提言 一覧	...	15
第2回少年議会 - 施政方針・一般質問・政策提言	...	16
第3回少年議会 - 全体総括・議会報告	...	23
(資料)		
遊佐町少年町長・少年議員公選事業説明資料	...	30
スタディスペース開催周知用ポスター・チラシ	...	34
電車の利用に関する実態調査アンケート用紙	...	35
電車の利用に関する実態調査アンケート集計結果	...	37
ダイヤ改正の要望署名用紙	...	41
ダイヤ改正の要望署名綴り表紙	...	42
ダイヤ改正の要望書	...	43
町のPRパンフレット	...	44
広報ゆざ 平成30年7月1日号（少年議会スタート）	...	46
広報ゆざ 平成31年3月1日号（第16期活動報告）	...	47
プロジェクト委員名簿	...	51

平成30年度 第16期遊佐町少年町長・少年議員 活動日程

No.	期 日	活 動	場 所	備 考
1	6月10日	当選証書付与式及び 第1回少年議会	役場 議事所	当選証書付与、所信表明
2	6月23日	第1回全員協議会	生涯学習 センター	自己紹介、政策づくりの勉強
3	7月8日	第2回全員協議会	生涯学習 センター	アンケート分析、要望・政策についての協議
4	7月29日	第3回全員協議会	生涯学習 センター	要望・政策についての協議
5	8月14日	遊佐町民盆踊り大会 災害支援募金活動	町内	盆踊り参加 平成30年7月豪雨災害義援金 14,827円
6	8月17日	第2回少年議会	役場 議事所	政策提言、一般質問
7	8月28日～ 9月10日	電車の利用に関する実態調査アンケート の実施、集計、分析	各学校	対象者:町内在住・在学の高校生358名
8	9月1日	ソーデーマーチ 1日目	町民体育館前	野点ボランティア協力
9	9月15日	少年議会視察研修	山形市立商 業高等学校	産業調査部、霞城セントラル自習スペース見学
10	9月21日～ 10月5日	ダイヤ改正の為の署名活動	各学校	署名総数325筆
11	10月8日	鳥海山神鹿角切祭 第4回全員協議会	大平山荘 生涯学習 センター	神鹿角切祭手伝い、政策についての協議
12	10月15日	第5回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
13	10月22日	要望書提出	JR羽後本荘駅	J R羽後本荘駅長への要望書等の提出、 意見交換
14	11月10日	第6回全員協議会	町内	政策についての協議
15	11月15・19日	校内放送	遊佐中学校 遊佐高校	スタディスペース開催PR
16	11月23日	スタディスペース 1日目	生涯学習 センター	来場者18名
17	11月24日	スタディスペース 2日目	生涯学習 センター	来場者16名
18	11月25日	スタディスペース 3日目	生涯学習 センター	来場者14名
19	12月9日	第7回全員協議会	生涯学習 センター	政策についての協議
20	1月20日	第3回少年議会	役場 議事所	活動報告

遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第16期）

1. 名称 「遊佐町少年町長・少年議員公選事業」

2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と役割が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

3. スローガン

自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球規模での自然環境の悪化、エネルギー、食糧、少子化・高齢化、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのものの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。

こうした状況をふまえて、こどもたちにおいては、勉強ができスポーツが上手であればそれでよしという時代ではなくなってきたというのが現状です。その上で、人間らしく「生きる力」を育成し、開かれた個としての人格の完成に向けて、これまで以上に、こどもたちが社会とつながる活動を大切にしていくことが重要です。その過程を通して、気づき、考え、行動し、表現する。そのことによって、培われた「学力」は、一層生きて働く方向性を見出していきます。

本事業を通して、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行うと共に、相互教育を行おうとするものです。

4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を学ぶ、相互教育の場とする。

5. 少年町長・少年議会の対象者

対象者は、遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生とする。
対象者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。
また、少年議会は、自らの政策立案権と少年町長の議案審議権を有する。

6. 構成員

(1) 少年町長（1名）

対象者のうち少年町長に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(2) 少年議員（10名）

対象者のうち少年議員に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(3) 少年副町長・少年監査

少年町長・少年議員に立候補し、当選できなかった者のうちから、少年副町長（若干名）・少年監査（若干名）を委嘱できるものとする。委嘱された少年副町長・少年監査は、少年議会の構成員となる。

7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての有権者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。
また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

8. 少年議会

少年議会は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議会は、最初の議会に議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。
併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場で行うことができる。

9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

10. 少年監査

少年監査は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

11. 事業期間

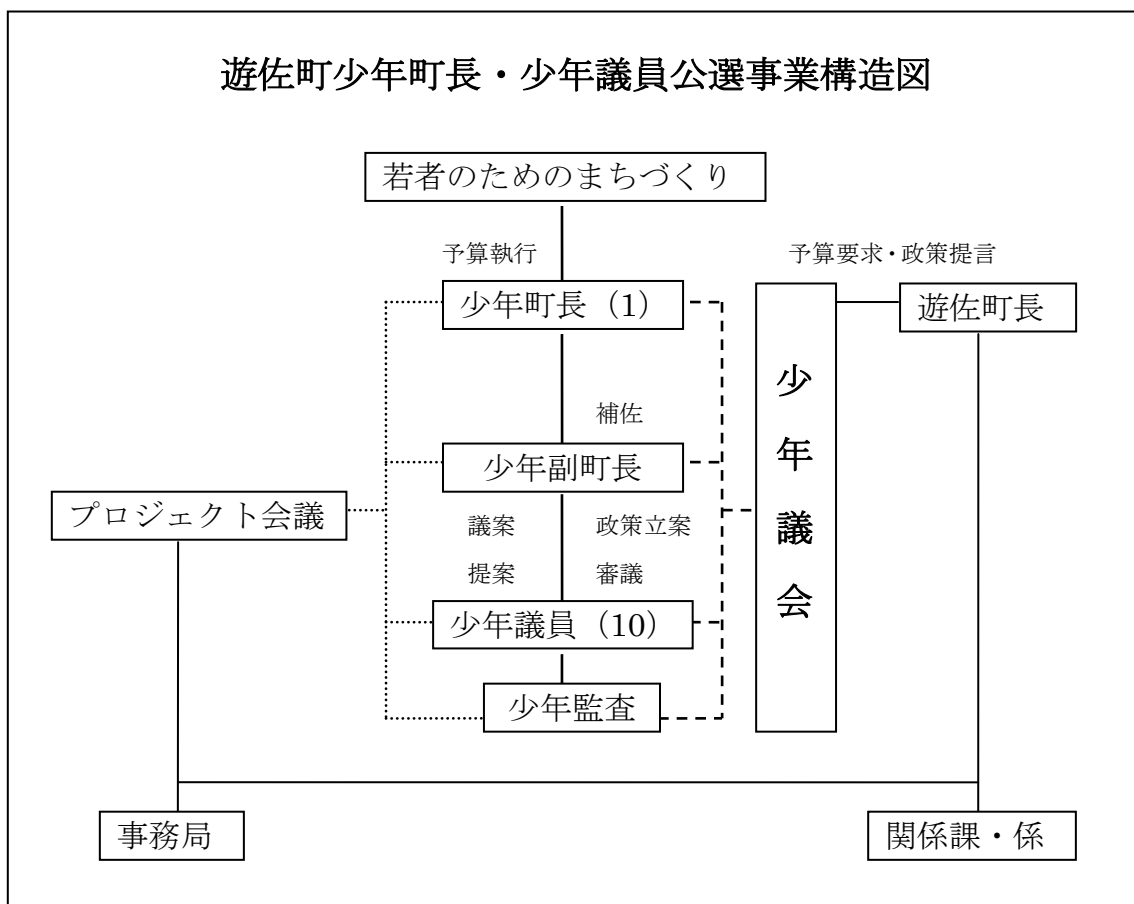
平成30年4月～12月（第16期）ただし、少年町長・少年議会から要望があるときは延長することができる。

12. 事業スケジュール（概案）

別紙参照

13. 政策予算

全期間を通じて 450,000 円とする。但し、町への提言に伴う予算は、所轄課で予算化する。



第16期遊佐町少年議会 立候補者募集チラシ（表）

Youth President's Election 2018 in YUZA

少年よ 大志を抱け!

【第16期】
**少年町長
少年議員**

明日の遊佐町に
わたしたちは
提案します

立候補者募集

【立候補者受付期間】2018 5/14 [mon] → 21 [mon]

高岡グーデーマーチ エール
フォトコンテスト審査
韓国KBS放送への取材協力
議員議員方々の前で取巻や町への要望も発表
自分たちの取巻や町への要望を考えるワークショップ
遊佐町米-ちゃんペンパ設置記念セミナー
読書感想の作文を考える様子
第16期少年議会（活動報告）
「米-ちゃん」ペンパ建築作業
町長体育館米-ちゃん施設アート
町民広場り大会
真海山神楽舞の習得
東北芸術工科大学での研修研修
著者の授業準備上の為のヒアリング協力
町内探検（ソラマバーグ）
有権者アンケート分析

※詳しい募集内容と立候補届は裏面にあります。

第16期遊佐町少年議会 立候補者募集チラシ（裏）

Youth President's Election 2018 in YUZA

【第16期】

少年町長少年議員 立候補者募集

明日の遊佐町に
わたしたちは
提案します

1 選ぼう!

遊佐町に住む中学生・高校生と遊佐町に通学する高校生から「少年町長」「少年議員」の立候補を受け付け、選挙によって「少年町長」「少年議員」を選び、「少年議会」を開催します。

立候補者受付期間 平成30年5月14日(月)～5月21日(月)

公選で選ぶ人 ①少年町長1人 ②少年議員10人

少年町長・少年議員に当選できなかった人は少年副町長・少年監査に就任いただきます。

立候補の仕方

立候補用紙で直接またはFAXによる届け出、もしくは学校の先生への提出にて受付します。



2 討議しよう!

遊佐町の若者の代表として、議会・全員協議会を開催し遊佐町に様々な意見を届けてもらうとともに、自分たちで「中学生・高校生の政策」を議論決めていきます。自分たちの決めた政策を、政策予算45万円を用いて実現していきます。

米～ちゃん
【遊佐町イメージキャラクター】
第2期少年議会において「遊佐町をもっと誇りにしてほしい」という若者の意見を表現するために、少年議会がイメージキャラクターを募集し決定しました。



3 実現しよう!

【昨年度の活動内容】

- 有権者の意見集約と町への政策提言
- 政策予算による自分たちの政策実現のための活動
(2017年:フォトコンテストの開催、「米～ちゃん」ベンチ製作、町民体育館外階段へ「米～ちゃん」の階段アート製作)
- 町内各種イベントへの参加・事業への協力
(2017年:鳥海ツーデーマーチ、町民盆踊り大会、鳥海山神鹿角切祭、選挙啓発活動)



自分たちが本当に求める遊佐のまちを、自分たちの力でつくろう!!

遊佐町少年町長・少年議員立候補届 少年町長・少年議員 に立候補します。(どちらかに○をつける)

〒 氏名 住所 集落 TEL () 学校名 学年	立候補の抱負 _____ _____ _____
---------------------------------------	-----------------------------------

以上のとおり立候補します

お問い合わせ
連絡先

遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局
遊佐町教育委員会教育課社会教育係
〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2(遊佐町生涯学習センター内)
TEL.0234-72-2238

届け出は ▶ FAX.0234-71-1222

遊佐町少年町長・少年議会広報（表）

Youth President's Election 2018 in YUZA



米ちゃん
遊佐町イメージキャラクター

遊佐町少年町長・少年議会広報



ライちゃん
遊佐町イメージキャラクター

明日の遊佐町に、ほくたちは、わたしたちは、提案します

第16期少年町長・副町長・議員決定のお知らせ

遊佐町では平成30年5月14日月から5月21日月まで、第16期少年町長・少年議員立候補者受付を行い、少年町長・副町長に各1名、少年議員に10名の立候補がありました。その結果、少年町長・副町長・議員ともに定数内の為、全員の当選が決定しました。

今後、少年議会は遊佐町の若者の代表として活躍していきますので、みなさん応援をお願いします。

また、これからの少年議会の活動のもととなる有権者のみなさんからの、町に対するご意見を募集します。学校で配布するアンケート用紙に記入の上、下記事務局までお寄せください。メール等でも受け付けます。

みなさん一人ひとりのご意見が、明日の遊佐町を作ります。多くのご意見をお待ちしています。

遊佐町少年町長・副町長

少年町長



羽黒高校1年

地区
高瀬

さい とう あ や
齋藤 愛彩

今回で3期目の参加です。少年議会の活動を通して私の、町に対する思いに大きな変化があり、この先少年議会でしてみたい事やすべき事が以前よりも明確に見えてくるようになりました。それを活かし、今期の活動が今まで以上に充実したものになるよう精一杯頑張ります。

少年副町長



酒田東高校2年

地区
稲川

いし がき ち さと
石垣 千里

今年度で3期目なのでこれまでの経験を活かし、少年町長の齋藤愛彩さんをサポートしながら新しい事にもたくさん挑戦していきたいです。リーダーシップを発揮して頑張ります。よろしくお願ひします。

◎少年町長・少年議員の活動内容は、遊佐町HPからご覧になれます!!

<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

●遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局 ●遊佐町教育委員会教育課社会教育係

〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内

Tel.0234-72-2236 Fax.0234-71-1222 Mail.youthgikai@town.yuza.lg.jp

遊佐町少年議員



昨年度の少年議員としての経験を活かし、遊佐町の役に立てるような提案をし、その実現に向けて頑張ります。

遊佐中学校
2年

佐藤

望

地区
高瀬



話し合いや少年議員としての活動に積極的に参加し、遊佐町の事を深く知り、「みんなの理想の遊佐町の実現」を1つでも多く叶える為に努力していきたいです。

遊佐中学校
3年

池田

緩菜

地区
高瀬



私が少年議員に立候補した理由は二つあります。一つは遊佐町の良いところをもっと広めたいと思ったからです。もう一つは町を綺麗にしたいということです。ごみ拾いなどを企画して町の美化に取り組みたいと考えています。精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

遊佐高校
2年

池田

優希

地区
吹浦



私が今回、少年議員に立候補した理由は、遊佐町を有名にしたいからです。現在、遊佐町は高齢化が進んでいます。そのため、遊佐町が将来無くなってしまいかも知れません。それを防ぐために、私は遊佐町を有名にして、全国の方から移住先として選んでもらいたいと思います。精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

遊佐高校
2年

菅原

楽斗

地区
福川



私の姉は二人とも少年議員として活動していました。私は姉から活動の話聞いており、姉が遊佐町をより良くしようとしている姿を見て、かっこいいなと思っていました。私も少年議員になって遊佐町に貢献できるよう頑張りたいと考えています。よろしくお願いします。

遊佐高校
2年

菅原

涼

地区
高瀬



私は昨年度少年副町長として活動させていただきました。昨年度は政策としてベンチを製作しました。今年度も少年議会の政策として、町の皆さんに使っていただけるようなものを作りたいと思います。より良い町になるように頑張ります。

酒田南高校
2年

高橋

菜穂

地区
遊佐



私が少年議員になることができたから、この町をもっと知るために、町づくりに積極的に参加したり、多くの町の人とコミュニケーションを取ったりしていきたいです。この町をより魅力的にできたらいいなと思います。

酒田西高校
3年

佐藤

亜紀

地区
高瀬



私が少年議員になったら、遊佐町が今のような状況にあるか、どのような町にできたら、より良い町になるのかを、同じ少年議員の方々と話し合い、考え、この遊佐町についてもっと知っていききたいと思います。立候補するからには、積極的に少年議会の活動に参加していきたいです。

酒田西高校
3年

佐藤

鮎奈

地区
高瀬



去年挑戦してみて、自分自身が遊佐町をさらに良くする活動に参加できるという事がとても魅力的に感じ、今年も立候補しました。去年以上に遊佐町のすばらしさを発信していきたいです。

酒田西高校
3年

白崎

志織

地区
吹浦



昨年度、少年議会に参加し、遊佐町の魅力を再発見することができました。少年議会に参加できる最後の機会を活かして遊佐町にたくさんの政策提言をしていきたいです。

酒田光陵高校
3年

鈴木

麻優子

地区
遊佐

第 16 期少年議会メンバー

少年町長

1.	齋藤 愛彩 (さいとう あや)	女	羽黒高等学校 1 年	高瀬
----	-----------------	---	------------	----

少年副町長

1.	石垣 千里 (いしがき ちさと)	女	酒田東高等学校 2 年	稲川
----	------------------	---	-------------	----

少年議員

1.	佐藤 塁 (さとう るい)	男	遊佐中学校 2 年	高瀬
2.	池田 緩菜 (いけだ かな)	女	遊佐中学校 3 年	高瀬
3.	池田 優希 (いけだ ゆうき)	男	遊佐高等学校 2 年	吹浦
4.	菅原 楽斗 (すがわら がくと)	男	遊佐高等学校 2 年	稲川
5.	菅原 涼 (すがわら りょう)	男	遊佐高等学校 2 年	高瀬
6.	高橋 菜穂 (たかはし なほ)	女	酒田南高等学校 2 年	遊佐
7.	佐藤 亜紀 (さとう あき)	女	酒田西高等学校 3 年	高瀬
8.	佐藤 鮎奈 (さとう あゆな)	女	酒田西高等学校 3 年	高瀬
9.	白崎 志織 (しらさき しおり)	女	酒田西高等学校 3 年	吹浦
10	鈴木 麻優子 (すずき まゆこ)	女	酒田光陵高等学校 3 年	遊佐

第 1 回少年議会 (平成 30 年 6 月 10 日)

Youth President's Election 2018 in YUZA

遊佐町少年議会 アンケート

遊佐町のこれからのまちづくりのために、中学生・高校生のみなさんの考えをお寄せ下さい！
少年町長・少年議員にあなたの意見をとどけましょう！

1-1. あなたは、遊佐町が好きですか？嫌いですか？

好き ・ 嫌い

1-2. それは、どんなところですか？

例) 自然が豊か、若者向けの物が少ない など



2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

例) ○○な町、△△がある町 など



少年議会に何をしてほしいですか？

3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

例) 球技大会 など

3-2. 遊佐町につくってほしいものはありますか？

例) インスタ映えグルメ・スポット など

3-3. いつもの生活・通学で困っていることはありますか？



4-1. 少年町長・少年議会といっしょに参加してみたいこと、
できそうなことはありますか？

例) 少年議会が企画するイベントのスタッフ、町内イベントのスタッフ、ボランティア活動 など



- ご協力ありがとうございました。
- 今後の少年議会の活動に、ご協力と応援をお願いいたします。

第 16 期少年議会アンケート集計

1-1. あなたは、遊佐町は好きですか？嫌いですか？

1-1	票数	割合
好き	529	89.2%
嫌い	49	8.3%
どちらでもない	15	2.5%
計	593	100.0%

1-2. それは、どんなところですか？

【 好きの理由 】

1-2 好き	票数	内容
自然	300	自然が豊か、湧水が豊富、鳥海山、景色がいい、空気がきれい、水がおいしい
人柄	50	地域の人優しい、仲が良い
食べ物	49	米、野菜がおいしい
生活	38	住みやすい、平和、治安が良い
田舎	35	静か、落ち着く、のどか、人通りが多くない、田んぼがある
その他		自分のふるさとだから、雰囲気、ツーデーマーチ、子どもの医療費が無料、なんとなく

【 嫌いの理由 】

1-2 嫌い	票数	内容
生活	12	若者向けの店がない、娯楽施設（遊ぶところ）がない、活気が無い
田舎	7	虫が多い、田舎すぎる、過疎
何もない	6	
その他		観光地が少ない、なんとなく

2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

2-1 どんな町	内容
明るい町	楽しい町、地域の仲が良い町、元気な町、あいさつが活発な町、あいさつが活発な町
きれいな町	ゴミが落ちていない町（道路・駅・海岸など） 空気のきれいな町
活気のある町	活気がある町、若者の活躍する町、 子育てしやすい町、賑やかな町、交流が盛んな町 人口の多い町、元気のある町
今のままの町	自然の豊かな町、今のままがいい、伝統を残す町
住みやすい町	お年寄りが住みやすい町、交通の便が良い町、 公園や広場が多い町
楽しく住める町	にぎやかな町、親切な町、遊ぶ場所のある町、 健康な町
豊かな町	豊かに暮らせる町、働く場所がある町、 若者が地元に戻ってきやすい町
安全な町	平和な町、安心安全な町、事故が無い町
都会化した町	若者むけの店舗の充実した町、有名な町、 観光客が訪れる町、
その他	どこでもインターネットにつながる町、他の市町村に 負けない町、若者の住みたい町、新しい取り組みが売 りの町、移住者の多い町、小学生用の施設だけでなく 中高生が楽しめる施設がある町

3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

3-1 イベント	票数	内容
スポーツ	121	各種スポーツ大会、遊佐町全体の体育大会、マラソン大会、登山、トライアスロン、雪合戦
食べ物	27	グルメイベント、ラーメン博、餅つき、料理教室、芋煮大会、
祭り	17	夏祭り、大きな祭り、花火大会
音楽	12	ライブ（有名人）、コンサート、カラオケ、野外フェス、ミュージックフェスティバル、吹奏楽の演奏会、のど自慢大会
その他		国際交流、ゴミ拾い大会、町内ツアー、伝統文化を集めたイベント、雪像づくり、田植え体験、大声大会、写真コンテスト

3-2. 遊佐町への要望はありますか？

3-2 要望	票数	内容
店	155	飲食店（ファストフード、カフェ、レストランなど）、ゲームセンター、若者向けの店、コンビニ
観光スポット	72	インスタ映えするスポット、グルメなど
運動施設の充実	29	公共のプール、アウトドア施設、公園の遊具の充実、運動場（バスケット・サッカー・クロスカントリー・アスレチック） 町体の利用料金の値下げ・無料、雨天時の室内運動場
交流の場	18	気軽に若者が集まれる場所、室内で中高生が交流できるスペース
整備	17	道路の修繕、公衆トイレ、公園、高速道路、歴史館、遊具の設置（公園）
その他		自習室、ドッグラン、PCの使えるフリースペース、図書館にイートインスペース、ハンガリーとの交流に関するもの

3-3. いつもの生活・通学で困っていることはありますか？

3-3 生活・通学	票数	内容
電車関係	45	本数が少ない、12:29~15:30 までの間 22 時台の電車
街灯が少ない	30	街灯がない・少ない、夜道が暗い
通学路の状態	21	歩道が狭い、スピードを出す車が危ない、 日陰が少ない、カーブミラーがほしい、 除雪されていない、風が強く風よけがほしい
バス関係	17	バスが少ない、バス停が遠い、 酒田～遊佐間のバスがほしい、スクールバス に乗る人が多く混雑している（十里塚・女鹿 線）
交通手段	12	町内に交通手段がない、駅・家が遠い
店がない	12	歩いて行ける範囲に店が無い
その他		虫が多い、町民体育館の利用料金が 高い、信号が少ない、ペットのマナーが 悪い、横断歩道で車が止まってくれ ない、トレセンのトイレが古い

4-1. 少年町長・少年議員といっしょに参加してみたいこと、 できそうなことはありますか？

4-1 いっしょに	票数	内容
町内イベント	101	ツーデーマーチ、町民盆踊り大会、 その他町内のイベント
ボランティア	68	ボランティア全般
環境美化	12	海や駅のゴミ拾い
少年議会活動	6	少年議会の主催する企画
その他		観光 PR、球技大会、ベンチ製作、料理教室、 グルメイベント、町外で遊佐町の PR 活動、 物の製作、遊佐町をサポートする活動

第16期少年議会 一般質問（町への要望）・政策提言

役職	氏名	内容区分	内容主旨
少年副町長	石垣 千里	一般質問 (町への要望)	◇ 観光地への案内看板等の設置について ◇ 農業者トレーニングセンターについて ◇ スクールバスのバス停の位置について
少年議員	佐藤 鮎奈		
少年議員	佐藤 墨		
少年議員	池田 優希		
少年議員	菅原 涼		
少年町長	齋藤 愛彩	少年議会独自の 政策提言	◇ 若者（中高生）の居場所づくり ◇ JRへのダイヤ改正の要望 ◇ 町のPRパンフレットの作成
少年議員	池田 緩菜		
少年議員	菅原 楽斗		
少年議員	佐藤 亜紀		
少年議長	鈴木 麻優子		
少年議員	白崎 志織		
少年副議長	高橋 菜穂		

少年議会

政策 提言



【 施政方針・一般質問・政策提言 】

平成 30 年 8 月 17 日 (金) 第 2 回少年議会

施政方針

少年町長 齋藤 愛彩

「遊佐民ファースト ～自分たちの手で暮らしやすい遊佐町に～」

第 2 回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

第 1 回少年議会以降、全員協議会を開催し、「遊佐町少年議会アンケート」として行った若者の意見調査の集約結果などをもとに、今期の活動目標・活動内容を協議してきました。

その結果を踏まえ、第 16 期少年議会では、「遊佐民ファースト ～自分たちの手で暮らしやすい遊佐町に～」をコンセプトとして、活動していきます。

アンケートでは、遊佐町を好きな理由として、「自然が豊かなところ」、「地域の人が優しい」、「食べ物おいしい」という意見が多く見られました。これらは、遊佐町の長所・アピールポイントだと考えます。

また、遊佐町にどんな町になってほしいか？という質問では、「活気ある町」、「交通の便が良い町」という意見がありました。普段の生活で困っていることや町への要望では「交通関係」や「若者向けの施設や場所が無い」という声がありました。

そこで、第 16 期少年議会では、自分たちの暮らす遊佐町を私たち若者が暮らしやすい町にする為、遊佐町の若者代表として活動し、少しでも若者の目指す遊佐町に近づくため、少年議会らしい「まちづくり」を行っていきます。

また、今年度、少年議会は第 16 期を迎えました。歴代の少年町長・少年議員の活動を振り返り、意思を引き継ぎながら、新しい活動も検討していきます。少年議会の活動は、町民の皆さんと有権者の中高生のご理解やご協力がなくては進めることはできません。皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。よろしく申し上げます。

以上を、今年度少年議会の施政方針とします。

少年副町長 石垣 千里

私は第16期少年副町長の石垣千里です。私が遊佐町に要望したいことは、「観光地への案内板の設置」についてです。

以前、母が丸池様へ行った時に、丸池様までの道のりが分からず、困ったそうです。特に最後の看板から分からなくなり、母は近所の方に案内していただいたと言っていました。その現状を知るために私たちも先日、町内巡りの一環で丸池様を訪れましたが、やはり私も、案内板は増やした方がいいと感じました。現在、設置されている看板もありましたが、T字路ではどちらに曲がれば良いか分からない人も多いと思います。私は、丸池様の案内板の設置を要望します。

遊佐町は自然が多いということが長所で、鳥海山だけでなく、丸池様なども遊佐町を代表する観光地の一つです。そういった観光地を訪れるために遊佐町に来てくださる方も多いいと思います。そのような方たちのためにも観光地の案内板は増やすべきではないでしょうか。案内板を増やすことにより、ますます遊佐町に観光客が増え、たくさんの方々に遊佐町を楽しんでいただきたいと思ひます。以上の理由で私は案内板の設置を要望します。難しいこととは思ひますが、よろしくお願ひします。

少年議員 佐藤 鮎奈

私は少年議員の佐藤鮎奈です。私が遊佐町に要望することは丸池様までの案内板の設置です。

丸池様は美しいエメラルドグリーンに輝く池でその周辺は神秘的な雰囲気にも包まれています。毎年県内外からの観光客が訪れています。以前丸池様を見に行つた時には平日にもかかわらず、多くの観光客が丸池様を訪れていました。その時に感じたのが「丸池様までの道がわかりにくい」ということです。具体的には駐車場である箕輪鮭漁業生産組合までの道のりとそこに車を止めていいのかということがわかりにくく戸惑いました。

また、私の母が道の駅で働いており、そこでよく丸池様までの道のりを聞かれるそうです。ほかの町から来た人ならなおさら戸惑ってしまうのではないかと思ひました。また、丸池様は森に囲まれているので仕方ないとは思ひますが近くに蚊やブヨなどの虫が多く虫よけスプレー等があるとよりよいのではないかと感じました。

丸池様はとても美しく魅力的な場所です。より多くの人に丸池様を知ってもらひ、親しみをもってもらひたいです。以上の理由から丸池様までの案内板の設置を要望します。

一般質問

少年議員 佐藤 壘

私は少年議員の佐藤壘です。私が遊佐町に要望することは、遊佐町農業者トレーニングセンターのトイレの改修と、壁や天井の補修についてです。

私は、農業者トレーニングセンターで空手を習っています。そこでは、柔道や剣道のスポーツ少年団、個人で利用されている方々やツーデーマーチなどでも利用されています。

しかし、多くの人が利用しているのにも関わらず、トイレが古く汚く、洋式トイレもありません。空手を習っている人の中には、練習中にわざわざ町民体育館のトイレを利用している方もいます。また、男子用の便器は高さが高く、低学年の子は利用できないため、和式トイレを利用しています。きれいでより多くの人たちが使えるトイレに改修してほしいと思います。ツーデーマーチでは町民体育館のトイレも混むため、トレーニングセンターのトイレを改修する事でこちらも利用できるようにすればよいと思います。

壁や天井については、壁がはがれ、小さなコンクリートの塊が床に落ちていることがあります。空手や剣道は裸足で行うため、踏むと危険です。

また、大雨のときには雨漏りするため、気づかずに踏んで滑ることもあります。壁と天井の補修についてもお願いしたいと思います。

以上のことから、農業者トレーニングセンターのトイレの改修、壁や天井の補修を要望します。町民や町外からの方々がより使いやすくなるために、よろしくお願いします。

一般質問

少年議員 池田 優希

私は少年議員の池田優希です。私は遊佐町に「スクールバスのバス停の位置」について要望します。私は普段スクールバスを利用して高校へ通学しており今年で2年目になります。昨年一年間スクールバスを利用させていただき改善してほしいと感じたことがあります。それは、遊佐高校前へスクールバスのバス停を設置して欲しいという事です。

要望の理由は通学がとても不便だと感じたからです。最寄りのバス停である生涯学習センター前から学校まで距離があり、夏は気温が高く学校に着くまでに汗をかいてしまいます。また、冬の時期は吹雪の中徒歩で通っています。遊佐高校前のバス停は利用者のほとんどが遊佐高校だと思いますが設置して頂ければとても便利になります。

具体的な設置場所について、遊佐高校の前の道路は狭く通行の妨げになる可能性がある為、介護施設ゆうすいの前などでも良いと思います。是非前向きな検討をよろしくお願いします。

少年議員 菅原 涼

私は、少年議員の菅原涼です。私が遊佐町に要望したいことは遊佐高校の近くにバス停を設置してもらうことです。

私は遊佐高校に通っています。遊佐高校に通学する際には、遊佐町が運行しているスクールバスを利用させてもらっています。バスは晴れているときも利用しますが、雨が降っている時や雪が降っている時のほうが多く利用します。

スクールバスが停車するバス停は遊佐高校から近くても生涯学習センターのところか遊佐駅のところにしかありません。晴れの日や雪のない時期には、濡れることもなく歩きやすい道路が、雪が降ってしまうと道路が雪で埋まってしまう為、歩きにくくなってしまい、より一層距離があるように感じる事が多くありました。

私以外にスクールバスを利用している友達からも遊佐高校の近くにバス停を作って欲しいとの声がありました。その事からも私は遊佐高校の近くにバス停を設置してもらうことを要望したいと思いました。

少年町長 齋藤 愛彩

私は少年町長の齋藤愛彩です。今期の政策は、「若者（中高生）の居場所づくり」として遊佐町にユースセンターを作ることです。

まず、皆さんはユースセンターという施設をご存知でしょうか。簡単に言うと子どもセンターの中高生版で、先進的な取り組みをしている地域の例だと地元の中高生も運営に携わり、放課後に気軽に勉強や遊ぶことのできるスペースとして利用されているようです。

また、休日にユースセンター主催で中高生向けのイベント実施、ボランティア活動を行っている例もあります。ユースセンターを作ると言っても、初めは試験的な運用として中学生のテスト期間に合わせて、放課後勉強できるスペースを提供するようにしたいと考えています。また、第15期少年議会の第2回少年議会で話が出た「教え合い学習」もできるようにしたいです。

私がこのような施設を遊佐町に作りたいと思ったキッカケには実体験や、少年議会のアンケート結果から中高生居場所が少ないと感じたからです。小さい子どもや小学生は香油関係に限られていたこともあり気軽に近場で遊ぶことができましたが、中高生になると新しい友達も増えそれまでと同じような遊びをすることが難しくなります。さらに、先日私が図書館に行った時のことです。中学生から「勉強しようと思ってきたけど、既に勉強スペースが埋まってしまっていたのでこのまま帰ろうと思う」と言われました。その時の図書館の勉強スペースは小学生から大人まで多くの利用者があり、せっかく勉強したいと思って訪れた学生が満足に勉強できないのは少し可哀想だと思いました。

そこで遊佐町にユースセンターのような施設があれば、そんな中高生のニーズに応えられるのではないかと思います。少年議会で施設を作ったり運営したりするのは決して容易なことではないと思います。遊佐町には少年議会があるからこそ中高生のためのユースセンターを作りたい、作ってほしいと思っています。ご協力よろしく申し上げます。

少年議員 池田 緩菜

私は少年議員の池田緩菜です。私が今年度少年議会で実現させたい政策は「若者(中高生)の居場所づくり」です。

遊佐町には、中高生が教え合い学習ができるスペースがありません。以前、友達と一緒に図書館で勉強していた時のことです。友達と分からないところを教え合っていると、特に大きな声で騒いだりしていたわけではありませんでした。図書館の職員の方から「静かにしてください」と注意を受けたことがありました。図書館は本来静かに読書や勉強をする場所の為、たとえ教え合いでも私語は控えなくてはなりません。図書館は集中して勉強する事には適していますが友達と学び合う事には適していないとも言えます。

また、町内には小学生以下の遊び場はありますが、中高生が遊ぶ場所や集まる場所には限りがあり、放課後や休日の居場所がなくなってしまうという事もあります。遊ぶことのできる公園も減っており、遊具などもあまり多くありません。実際に私が友達と遊ぶ時も、その度にどこで遊ぶかとても迷います。結局居場所が家で遊ぶしかないという事も多々あります。

この二つの経験から、中高生が気軽に利用でき、学び合いができるユースセンターのようなスペースを設けた方が良いと思いました。そこで、遊佐中学校のテスト期間中などに自習スペースとして、生涯学習センターの研修室などを少年議会主催のユースセンターとして借りることを提案します。友達と一緒に勉強もでき、家よりも集中できるという人も多いのではないのでしょうか。中高生の居場所としても活用できると思います。

以上の事から「若者(中高生)の居場所づくり」を政策として提言します。

少年議員 菅原 楽斗

私は少年議員の菅原楽斗です。今回私が少年議員として実現したい政策は「若者(中高生)の居場所づくり」関係したユースセンターについてです。

ユースセンターとは中・高校生が放課後や休日などに自主勉強や休憩などができるものです。現在の遊佐町にはそういう所がなく不便だと思っています。中高生などの若者がより住みやすく、生活のしやすい町にするためにはそういった若者の居場所が必要だと私は思いました。

私が理想とするユースセンターは勉強や読書ができるように、ある程度の椅子や机、教科書や参考書などの本が置いてある部屋と休憩時などに友達同士でおしゃべりをしたり、卓球などの幅をあまり取らないようなスポーツができる娯楽スペースがあるものです。自動販売機やバス停などが近くにあるとなお良いと思います。

予算や場所の関係上私の理想通りには行かないかもしれませんが、試行錯誤しながら自分たちの手で理想とする若者(中高生)の居場所をつくりたいと思います。私の政策提言は以上です。理想の若者の居場所であるユースセンターが実施できるように頑張ります。

少年議員 佐藤 亜紀

私は少年議員の佐藤亜紀です。私が今期実現したい政策は「若者(中高生)の居場所づくり」です。

この政策を提言するに至った理由は、少年議員で集まり話し合った全員協議会の中で、少年議会アンケートの分析を行った際に「遊佐町には小学生以下の子どもが遊ぶ施設(子どもセンター)はあるが中高生の集まる施設がない」という意見や、少年町長の「都市部の自治体には中高生が集まることのできる施設(ユースセンター)がある」などの発言から遊佐町にもそのような場所を作りたいと思ったからです。私は居場所といっても特に勉強をする場としてのユースセンターを作りたいと思いました。

例として、遊佐町の図書館はとても静かで良い場所ですが、図書館の主な目的は本を読むことの為、自習席が少なく友人同士で教え合うといった行為ができないことが難点だと思います。そこで、ユースセンターといった形で勉強の他にも多目的で使えるスペースを作れたらと思います。具体的には中高生のテスト前などに場所を用意し、「教え合い学習」などができるような環境を整え遊佐町の中高生の利便性を上げることができる政策にしたいです。

少年議長 鈴木 麻優子

私は少年議長の鈴木麻優子です。今年度私が少年議会として実現したい政策は「JR へのダイヤ改正の要望」です。

遊佐町の中高生の多くは町外への移動手段として家族の送迎の他、電車を利用しています。私自身も普段、電車を利用して通学しています。三年間電車を利用している中で不便だと感じる時間帯がありました。それは、12時29分酒田駅発秋田行きの電車に乗り遅れると15時37分まで電車が来ないことです。12時29分の電車に乗ることができなかった高校生のほとんどは酒田駅に家族から迎えに来てもらっています。

特に土日や長期休みは昼まで勉強や部活動をしている生徒が多く、私の通う酒田光陵高校の場合12時まで部活動があります。そこから片づけなどを行い、学校を出る時間が12時15分過ぎ、学校から酒田駅まで10分程度かかり、駅に着く時間は12時25分過ぎになります。12時29分の電車に乗るためには改札から反対側のホームの電車まで走らなければなりません。12時29分の電車をもう少し遅くするか、13時位にもう1本電車を増便してもらうことができればより便利になると思います。その地域に根差した電車のダイヤであれば、地域の人たちもより使いやすくなり乗客数も伸びると思います。

少年議会アンケートには少年議会は自分達の希望を叶えてくれないと書かれることもありました。電車のダイヤ改正は電車を利用する遊佐町の多くの若者が望んでいます。若者が輝ける町にする為、政策の実現に尽力したいと思います。

少年議員 白崎 志織

私は少年議員の白崎志織です。私は政策として「遊佐町をPRする観光パンフレットの作成」を提言します。

遊佐町は観光地の場所が分かりにくいように感じます。丸池様への案内看板が必要と言われていたことから、そのように感じている人は多いのではないのでしょうか。私の周りにも「町内の観光地の存在は認識しているが具体的な場所が分からない」という人がいます。遊佐町にはたくさんの観光地がありますが、それらをうまくPRできないのではもったいないように感じます。今の時期のような夏休みシーズンや年末年始など観光地を上手くPRすることができれば、遊佐町や少年議会のPRにもつながると思います。

例として、パンフレットのような形で、遊佐町の観光地やおすすめの場所や物、分かりにくい注意点や観光地への行き方などを私たち若者目線で調べ、まとめ、様々な人に手に取ってもらえるよう駅や多くの人利用する施設、店などにおいていただきたいと思ひます。

私たち少年議会の視点でパンフレット形式にまとめることで、同年代の人や親子にも楽しんでもらえると思ひます。案内看板などの設置が難しいような観光地であっても、パンフレットであれば案内が可能です。有名なところから地元の人しか知らないようなところまで、遊佐町のたくさんの良いところを多くの人に知ってもらいたいと考へこの政策を提言します。

少年副議長 高橋 菜穂

私は少年副議長の高橋菜穂です。私が少年議会として実現させたいと考へている政策は「観光パンフレットの作成」です。

この政策は全員協議会の中で、皆で話し合ひ「町をPRするパンフレットを作成したい」となり、実施することになりました。その際、全員協議会の為に集まっていた生涯学習センターに設置されていた遊佐町のパンフレットを参考にする為に集めました。それらを見た時に「遊佐町の観光名所などが詳しく書いてあり、とてもよいものだ」と思ひました。しかし、既にある町に関するパンフレットの多くは日本語で書かれており、「海外の方には遊佐町の良さが十分に伝わらないのではないかと感じました。

以上の理由から私たちが作成する観光パンフレットには標準語と遊佐弁と外国語で標記したものにしなると考へています。遊佐町に観光に来てくれた町外の方や海外の方に「遊佐町はおもしろい町だ」と感じてもらえるような少年議会オリジナルなパンフレットを作成したいと思ひます。

少年議会

政策 提言

2

【 第 16 期活動報告・最終提言・次期少年議会に望むこと 】

平成 31 年 1 月 20 日（日） 第 3 回少年議会

全 体 総 括

少年町長 齋藤 愛彩

私たち第 16 期少年議会の活動は、6 月 10 日の第 1 回少年議会から始まりました。今期の少年議会活動を行うにあたり、若者（有権者）の意見をアンケートという形で調査しました。結果、遊佐町を好きな若者は、90%近くいることが分かりました。「自然が豊かなところ」、「地域の人が優しい」、「食べ物がおいしいところ」という意見が多く見られました。

第 16 期少年議会では、コンセプトを、「遊佐民ファースト ～自分たちの手で暮らしやすい遊佐町に～」をコンセプトとして、活動してきました。

この目標の実現に向け活動し、様々な政策を実現しています。

通学時の電車のダイヤに困っている有権者の声から、JR に対してダイヤ改正の要望書の提出を行いました。要望は叶いませんでしたが、325 筆の署名を集め、町の若者の思いを届けることができました。そして、中高生の居場所づくりとして行った「スタディスペース」の開催では、テスト期間という事もあり、3 日間で計 48 名もの生徒に利用して頂きました。また、遊佐町について町内外の若者に知ってもらうために少年議会の目線で調べ、デザインを工夫した「パンフレット」を作成しました。

その他にも町内イベントに参加し、遊佐町を盛り上げてきました。

地域の方々からご理解、ご協力に支えられ多くの政策を実行に移しましたが、学校と少年議会活動との両立が難しく、全員がそろって活動する時間が少なかったなどの課題も残りました。活動を通して新たに出てきた課題については、可能な限り、次期少年議会から引き継いでほしいと思っています。

少年町長 齋藤 愛彩

私は少年町長の齋藤愛彩です。今期、主な政策として JR へのダイヤ改正の要望、十代目線をつくる町内の観光パンフレットの作成等の三つを行いました。ダイヤ改正の要望は残念ながら叶いませんでしたが多くの高校生などの協力を集め、政策として遂行できたことは少年議会だからこそできたことだと思います。今回の思いを是非来期以降も引き継いでいってもらい、いつかダイヤ改正を達成してほしいと思います。

また、町内の観光パンフレット作成では従来のものに比べ、デザインに「思わず手に取りたくなる、楽しんで読んでもらえる」ユニークさを追求しました。更に各場所へのアクセスはより分かりやすく、遊佐町の良さがより伝わりやすく構成することにもこだわりました。今後、多くの場所でこのパンフレットを活用してほしいと思います。

今期の活動を通じて私が感じた改善点の一つがあります。それは少年議会を更にブランド化することです。視察研修で山形市立商業高等学校産業調査部さんと交流した時に部員一人ひとりが名刺を持ち、一年を通して一つの課題に対して徹底的に研究し、また、たくさんの人を巻き込んで成果をあげていく形は少年議会にとって理想となるものだと感じました。これからは更に私たちしかできないことを行うことと、議員一人ひとりが町の十代の代表である自覚を強めていけたらよいと思います。一年間ありがとうございました。

少年副町長 石垣 千里

私は第 16 期少年議会少年副町長の山形県立酒田東高校 2 年石垣千里です。今年度も少年議会の活動を無事に終えることができ、また、新しいことをたくさん学べた事を嬉しく思います。

今年度は 12 人という大人数でスタートした第 16 期少年議会。学年も違えば、学校も違う、そんなメンバーと仲良く活動できるか最初は心配でした。私は少年副町長という立場でみんなをまとめていくことができるか、過去 2 年よりも不安は大きかったです。しかし、16 期のメンバーはみんなフレンドリーで先輩も後輩もとても優しく接してくれました。政策について話し合っている時も今までは出なかったような個性的な新しい意見が沢山出て、活発な話し合いができたと思います。みんなで町のイベントに参加したり、自分たちの活動をしたりして、だんだんと仲も深まり、私は少年議会に参加するのが毎回とても楽しみになりました。

政策の一つとして行った JR への電車時刻の要望は高校生にアンケートを実施したことで、より若者の意見を取り入れることができたと思いますし、それだけでなく、遊佐町の高校生にも少年議会の活動を知ってもらえる良い機会になったのではないかと思います。

今期の活動はこれでおしまいです、次の少年議会に繋がる良い活動を沢山行うことができましたので、来年、再来年と、少年議会そして遊佐町がさらに飛躍していくことを期待しています。とても学びの多い 1 年でした。ありがとうございました。

少年議長 鈴木 麻優子

遊佐町少年議会の鈴木麻優子です。今年度は JR のダイヤ改正の要望書の提出、パンフレットの作成、そして神鹿角切祭をはじめとする様々な遊佐町のイベントに参加してきました。その中で特に心に残っているのは JR のダイヤ改正の要望書を羽後本荘の駅長さんに提出できたことです。この要望書を提出するために町内在住の高校生と町内に通学してくる遊佐高生にアンケートをとりました。

そのアンケートを元にどの時間帯が高校生にとって不便かを調査し、改善策として各便の増便、運転ダイヤの変更などを要望書として提出しました。結果としてダイヤの改正はできませんでしたが、JR 側にこのようなことが現状にあるということをお伝え出来て本当に良かったと思っています。

今年は受験生ということであまり全員協議会などにあまり参加できませんでしたが、充実した少年議会だったと感じています。この活動を通して遊佐町のことをより一層知ることができました。この貴重な経験を糧にして進学先でも頑張りたいと思います。1年間ありがとうございました。

少年副議長 高橋 菜穂

私は少年議員の高橋菜穂です。少年副議長として活動させていただきました。

今期の活動を振り返ると、学校と少年議会の両立が難しく、全員協議会などにもなかなか参加することができませんでした。

しかし、その中でも印象に残っている事は鳥海山神鹿角切祭です。この行事では昨年引き続き連続で鹿の角を切らせていただき、とても貴重な体験をすることができました。

今期の活動を通して気づいた事、町への要望は、今年の 11 月に町内の 3 集落に伝わる「アマハゲ」が「遊佐の小正月行事」として、秋田県男鹿市の「ナマハゲ」などと一緒にユネスコの無形文化遺産に「来訪神：仮面・仮装の神々」として認定されたことから、より一層町外・県外の方々にアピールし、遊佐町にもっと観光客を呼ぶため、夏でもアマハゲを見られるような施設があればという事です。

来期の少年議会で行いたい政策は過去の少年議会でも行っていた「ミュージックフェスティバル」の開催することです。私は学校で軽音楽部に所属しています。「学校祭などで発表する他に、学校の外でも発表する機会があれば」と友達を話題になったことから、来期の少年議会では是非実現させたいと思います。

少年議員 佐藤 罌

私は、少年議員の佐藤罌です。今年度は、少年議員として2年目の活動となりました。1年目の経験を生かし、多くの意見を出し、たくさんの企画、イベントへ参加をしました。

今年度は、観光に来た人たちにより遊佐町を楽しんでもらう事を目標の一つとして頑張りました。遊佐町民だからこそ知っている景色のきれいな場所や食べ物のおいしい所を観光客に知ってもらうため、パンフレットを作成しました。デザインをみんなで考え、分かりやすくユニークなデザインにすることができました。観光客からどのような反応があるか楽しみです。

また、昨年度の少年議会で、図書館の自習スペースを増やしてほしいと要望し、今年度は中学生や高校生が教えあい学習ができる場所、「スタディスペース」を開きました。ポスターを作ったり、校内放送で宣伝をしたりし、多くの学生に来てもらう事ができました。これらの活動により、今年度中に図書館に新たに自習スペースを作っていただけることになりました。この自習スペースが完成したら少年議会で宣伝をして、より多くの人に使ってもらえるようにしたいと思います。これで遊佐町の学生の成績が上がるはずですよ。

その他には、町民盆踊り大会で、西日本豪雨災害で被災された方々への募金活動を行い、微力ながら被災地の力になることができましたと思います。

来年度は、遊佐町の案内看板やパンフレットに英語や中国語などの外国語を入れて、海外からも遊佐町に多くの人に来てもらえるようにしたいです。今年度も充実した活動が出来ました。また来年も参加したいと思います。ありがとうございました。

少年議員 池田 緩菜

私は少年議員の池田緩菜です。今年度初めて少年議員として参加しました。知らないことばかりで不安もありましたが、まわりの方々にサポートしてもらい、とてもやりがいの感じる活動が出来ました。

今年度の活動として、ツーデーマーチでの野点のボランティア活動やパンフレット作成、JRのダイヤ改正の要望などを行い、遊佐町のことを深く知ることができました。西日本豪雨の募金では多くの方々が協力して下さりとても嬉しかったです。また、自分から大きな声で募金の呼びかけをしたり、歩いてまわりながら声をかけたりと自主性を高めることができました。

また、少年議会でしかできない貴重な体験をして、たくさんのことを学び、とても成長できたと思います。物事を実現させるのは難しいと感じることもありましたが、政策を実現させることができた時には達成感がありました。

町に貢献し人のために尽くす、この少年議会に入って本当によかったと思っています。少年議会のみなさんとの活動はとても楽しかったです。また高校でも参加したいと思っています。短い間でしたが本当にありがとうございました。

少年議員 池田 優希

第 16 期少年議員の池田優希です。私は少年議会の一員になったにもかかわらず介護の初任者研修や家の事情では参加することが出来ませんでした。少年議会というものがより良い遊佐町を作るために活動していることがわかりました。

少年議員として最近感じていることが二つあります。一つ目は、ポイ捨てなどのゴミをよく町で見かけるということです。ポイ捨ては海外では罰金を取られるほど禁止された行為です。その為私は町でそのようなゴミを見つけたら率先してゴミ箱へ捨てています。

遊佐町の住人向けにプリントやポスターなので呼びかけをすれば今よりはポイ捨てをなくすることができるかも知れません。このように昔から言われているポイ捨てですがまだ出来ていません。

二つ目は観光スポットを増やすべきだということです。高齢化社会が進んでいる中で山形に住みたいと思わせるための場所があまりないと感じました。また、今ある観光スポットの情報を今期作成したパンフレットを活用してさらに広めてほしいと思いました。

是非来年の第 17 期少年議員の皆さんにはこれらのこと以外の要望や課題を見つけて改善につなげてほしいです。本当にありがとうございました。

少年議員 菅原 楽斗

私は第 16 期少年議員の菅原楽斗です。私は遊佐町をもっと活気づけたいと思い今回少年議員に立候補させて頂きました。

私はあまり活動などに参加することができませんでした。しかし、沢山ある活動の中で山形市立商業高等学校の「産調ガールズ」の視察研修にはお邪魔させて頂いたことが印象に残っています。「産調ガールズ」とは山形市の地域活性化のために研究をしている部活動に所属している女子高生達のことです。彼女らの発表は分かりやすく素晴らしかったです。

また、私は遊佐町のパンフレット作りにも参加させていただきました。美味しいラーメン店や観光スポット、それにつけるコメントなどをみんなで協力しあって作りました。このパンフレットによって遊佐町が広く知れ渡ることが出来たら嬉しいです。

課題としてはもっと若い人が集えるような場所を増やすことが出来たらもっと遊佐町が活気づくと思います。次の代の少年議員の方達に頑張ってもらいたいです。

少年議員 菅原 涼

私は16期少年議員の菅原涼です。私が少年議員になって一番印象に残っているのは視察研修に行かせていただいたことです。

視察研修では山形市立商業高等学校の産調ガールズの皆さんにお会いしました。産調ガールズの方々は全国高等学校生徒商業研究発表大会で2連覇しておりとても礼儀正しく、同じお辞儀にしてもとてもきれいで集団であわせてお辞儀をするときも、誰一人タイミングをずらすことなく行っていて同じ高校生とは思えないくらいでした。

今回の少年議員としての活動を通して色々な方々と交流させていただきました。その上で遊佐町がこれから発展していくには、もっと地域で何か祭りなどの行事を増やしてみたら面白いのではないかと思います。

また、遊佐町には色々な観光スポットがたくさんあるのでそれをより一層広めることが出来るように来年の少年議員の皆さんに頑張ってもらいたいです。半年間という短い間でしたが活動にあまり参加できなく、他の仲間には大変迷惑をかけてしまいましたが、色々な経験が出来て良かったです。本当にありがとうございます。

少年議員 佐藤 亜紀

私は「将来職に就いた時に役立てられる発想力が身に付けられたら」と思い少年議員に立候補しました。全員協議会で様々な意見や発言を交わしていく中で、発想力だけではなくまた違った様々な視点から物事を考える力もついたのではないかと思います。一人で発信できる情報も取り込める量にも限りがあり、出されたアイディアに皆が肉付けしていく作業はとても有意義で身になりました。自分の思い描くようにならなかったところもありましたが、別の角度から見ると悪い所が見つかり、改善に努められたことも成果だと感じました。

また、活動を通してメンバーが全員そろう機会が少なかった事が残念に思います。少年議会としての活動として取り組んでいたことも一部の少数の人に任せてしまったことが悔やまれます。これを改善する為に全員協議会などは、休日に一気に集まって作業をするのではなく、平日に少しの時間でも集まり、役割分担し1人当たりの負担を減らすような日を設置しても良いのではないかと提案します。

今期の大きな取り組みとしてパンフレット作成ではないでしょうか。一人ひとりの思いつきがふんだんに盛り込まれています。全体的に紙媒体の活動が多く、来期の少年議会では階段アートの補修やツーデーマーチで参加者と一緒に歩いてみるといった体を動かすような事も良いと思います。

私は今期初めての参画でしたが、多くの人に支えられ、少年議会の仲間と協力によって、有意義な時間を過ごすことができ、とても楽しかったです。1年間お世話になりました。

少年議員 佐藤 鮎奈

私は少年議員の佐藤鮎奈です。私は今年が最初で最後の少年議会の活動でした。今年の春、少年議員に立候補するとき不安や迷いもありましたが勇気を出して立候補してよかったと思っています。

少年議会で一番印象に残っている活動が JR へのダイヤ改正の要望です。私自身、普段から電車の時間が不便だなとは思っていたのですが変えられるものではないと感じていました。しかし少年議会で行ったアンケートをもとに JR へのダイヤ改正の要望を行うことができました。思っているだけでなく、実際になにか行動をおこしてみる大切さを実感しました。行動を起こすことで必ずしも望みどおりの結果になるとは限りませんが、何か次につながるものになると思います。

少年議会の活動を通して私は遊佐町についてなんとなく知っている気でしたところがありました。知らないことが多くあるということ気付きました。また、遊佐町の中高生で町への関心があまり高くない人もいます。そのため、遊佐町や少年議会について SNS などを利用した情報発信があるといいのではないかと思います。そこからまずは町民が遊佐町について今より少しでも多く関心をもって知ってほしいと思います。そして町外の方にも遊佐町の魅力を知ってほしいです。

最後に遊佐町に要望があります。私は今年度地元である遊佐町役場を志望していたのですが今年度の高卒程度の募集がなく応募することが出来ませんでした。採用試験を受ける機会さえないのはとても残念な事だと思いました。遊佐町のために職員として働きたいと考えている人のためにも来年度からは高卒程度の試験も毎年行ってほしいと感じました。検討のほどよろしくお祈りします。

少年議員 白崎 志織

私が特に今期の活動で印象に残っている事は遊佐町の観光パンフレットの作成です。私自身、今年受験生であったため、実際に活動に参加できた機会はあまり多くありませんでした。その中でも自分たちが遊佐町の為にしたいと思ったことが、どんどん完成に近づいていく様子を目にし、改めて少年議会の活動のすばらしさを実感しました。

また、今期の活動の中では、実現することのできなかつたものもありました。それらを含め、もう少し少年議会に参加している私たち自身が積極的に活動する必要があるように感じました。学生の自分たちだけでできる事は多くありませんが、町の大人たちに頼っていたことが多いように感じました。来年の少年議会は、更に自分たちの目線で積極的に頑張りたいと思います。

今年度はあまり活動に参加できず、迷惑をかけてしまう事も多々ありました。しかし、去年よりもこの半年間の活動を楽しむことができました。進学先でも少年議会での経験を活かして頑張りたいと思います。

少年
議会

遊佐町少年町長・少年議員公選事業 取り組みと成果

山形県遊佐町教育委員会 社会教育係

少年
議会

youthgikai@town.yuza.lg.jp

少年
議会

湧水の里・遊佐町

山形県と秋田県の県境、庄内砂丘の北端に位置

- 人 口：13,921人（2018年12月末現在）面積：208.39 Km²
- 自 然：五大自然（山 川 海 平野 砂丘）
鳥海山（2,236m）・月光川（牛渡川・丸池様）
- 産 業：米、砂丘メロン、パプリカ、岩ガキ、日本酒






少年
議会


きっかけ — 事業以前の遊佐町

少年議会の始まる前の遊佐町は…

- 人口減少、少子高齢化、職住分離、生活形態の多様化
- 「地域づくり」「まちづくり」の重要性が高まる
- 時代を牽引する**若者の減少**



『地域の大人』は
何をすれば良いのか…？



一方、『若者』は
どうしたら良いのか…？


- **若者自身が地域社会の一員であることを自覚**
- 地域社会での**居場所（活躍の場）**を明らかにする

少年
議会

きっかけ — 少年議会の誕生

「町」に求められていること

- 厳しい状況を乗り越えて地域の中心となる**若者の育成**
- 若者の**活躍の場**を創るための**環境づくり**
- 若者の**力・意見**を取り入れたまちづくりを推進



**『自分たち』の力で、『自分たち』が本当に求める
遊佐のまちをつくろう!!**

2003年 - 少年町長・少年議員公選事業誕生

少年
議会

事業のねらい

- ① 若者たちが、**自らの代表**を『**直接**』選び、政策を実現していくことで、**学校外**で民主主義を**実際に**体験・学習する。
また、これを通して社会の構成システムを学ぶ。
- ② 中高生等の未来を担う若者の視点からの提言や意見を、町が積極的に採り上げることを通じて、**若者の町政参加を促す**。
- ③ この事業に関わるすべての関係者が、**若者の意見に学び**、併せて若者たちが、町のシステムや民主主義を**相互に学ぶ場**としたい（相互教育）。

少年
議会

少年議会の特徴

- ① **自ら立候補する**
 - 定員：少年町長（1名） 少年議員（10名）
 - 選挙権・被選挙権：町内在住・在学の中学生、高校生
 - 平成30年度 有権者 722名
- ② **中高生（有権者）が全員で投票する**
- ③ **自らの政策を掲げる**
- ④ **独自の政策予算をもつ**
平成30年度：45万円
- ⑤ **政策提言を町の政策に反映させる**
所轄課で予算化



1年の流れ



全体スケジュール

5月上旬	各高校 & 中学校生徒への説明会	
5月下旬	立候補受付期間 (約1週間)	
6月上旬	投票日 (各学校にて)	町長以下、全課長が出席し、答弁・激励を行う
6月中旬 ~7月上旬	開票・当選証書交付式	
7月~8月	政策立案期間	
8月下旬	第2回 少年議会 (一般質問・政策提言)	
8月~12月	政策実施期間	
12月下旬	第3回 少年議会 (議会報告)	

立候補者募集

少年議会

少年議会プロジェクト会議

- 選挙管理委員会、議会事務局、企画課企画係、教育委員会から組織
- 学校を訪問して立候補者募集



選挙(広報)公報の作成

- 立候補者の顔写真と立候補の抱負が記載
- 選挙になった場合、有権者はこれらを参考に投票



投票(アンケート調査)

少年議会

定数を超えた時は、投票に

- 学校に出向いて、その場で投票
- 投票率： **86.86%** (第15期少年議会)



アンケート調査

- 有権者の意見を政策に反映
- 内容は遊佐町が好きか、どんな町になってほしいか、少年議会と一緒にしたい事など



開票・当選証書付与式

少年議会

開票

- 前年度議員・プロジェクト委員で開票
- 選挙長・選挙立会人も前年度少年議員が務める



当選証書付与式・第1回少年議会

- 当選証書の付与 → 少年町長、少年議員
- 委嘱状の交付 → 少年副町長など
- 第1回少年議会で**所信表明**



政策立案

少年議会

アンケート集計・分析、政策立案

- 有権者が少年議会・町に何を求めているか
- 少年議会として自分が何をしたいのか
- 回収率： **82.13%** (第16期少年議会)



第11期少年議会 施政方針

少年議会

平成25年度第11期少年議会 施政方針

文化・人・交流 出合いを大切にする『まちづくり』

政策提言

- ゆげミュージックフェスティバルの開催
- 被災地ボランティア、遊佐高校との連携チャリティイベント
- 世代間の交流 (老人ホームへの訪問)
- 特産品の開発、販売 & レシピ化、発信

一般質問 (町への要望)

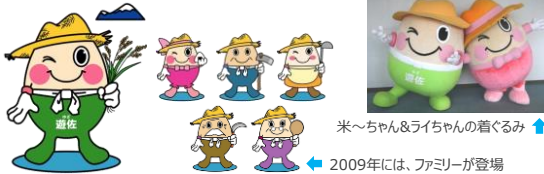
- 通学路への街灯 (防犯灯) 設置
- 災害に対する備え (避難路、看板、避難所)

遊佐町イメージキャラクター「^{べえ}米〜ちゃん」

少年
議会

町民が一つにまとまるよう遊佐町のシンボルが欲しい
(有権者の声)

- 第2期少年議会が全町民対象に募集し、選考・決定
- 2004年に誕生！今年で14周年のキャラクター！！



米〜ちゃん&ライちゃんの着ぐるみ ↑

← 2009年には、ファミリーが登場

要望書・陳情書の提出

少年
議会

帰宅時間帯の電車増便の要望（第5期）→JR東日本へ
町内の街灯の設置の要望（第11期）→町へ

- 若者の要望を町に届けるため、現地調査や署名活動
- 要望書・陳情書を作成して町・関係機関に提出
- 電車の時間変更や街灯・防雪柵の設置など一部実現



← JR東日本へ陳情書を提出

アンケートを集計 →



特産品開発

少年
議会

芋煮コロッケ（第9期〜）

- 山形県の郷土料理「芋煮」を手軽に食べられるように
- 味噌味豚肉の庄内風芋煮を再現
- 第11期でレシピを改良し、リーフレット作成



もちっと！米〜カレー（第11期〜）

- 遊佐ブランド推進協議会与連携して開発
- 新特産品「鳥海山の恵みをいただくカレールウ」を食べやすく
- 形や素材・トッピングで遊佐町の五大自然を表現



被災地支援・ボランティア

少年
議会

東日本大震災被災地支援活動・募金（第9期）

- 高校と連携して、現地でボランティアを実施
- 町内イベントで募金活動（第9期〜）



クリスマス交流会in陸前高田（第11期）

- 被災地でのソーランチャリティがしたい & 心の交流を行いたい
- 少年議会 & 遊佐高校の約30名が参加
- 芋煮とソーラン・ハンドベル教室で交流
- 1週間前から練習を重ねて臨んだ
- 準備〜当日司会まで少年議会で企画



ミュージックフェスティバル

少年
議会

- 若者の集まるイベントを行いたい！
- 町に元気を呼び込みたい！



毎年音楽イベントを開催

第6回ユザミュージックフェスティバル（第14期）

- 出場団体・個人：8組（歌・ダンス・バンドなど）
- スペシャルゲスト「朝倉さや」（第12期）
- ポスター・看板・プログラムなど全て制作
- イベント終了後には、特産品を販売（第12期）
- 総勢約200人の若者が集まり、大成功！



パブリカレシピ集の作成

少年
議会

- 遊佐町をもっとPRしてほしい！

検討し・・・



遊佐町の特産品を利用しよう！

遊佐町の特産品を活用したPR（第13期）

- 遊佐町の特産品であるパブリカを活用
- 町内の学校・公共施設等に設置、HPでの活用
- 完成した冊子は町内のみならず、町外イベントなどでも活躍中!!（ホームページにも掲載）



町内イベントを集めた冊子の作成

少年
議会

- 「遊佐町に住んでいるが地域でどんなイベントやお祭りがあるか良く分からない」、「遊佐町をPRしてほしい！」



「遊佐町大図鑑 ～おもしろイベントいっぱい載ったぞ～」(第14期)

- 米～ちゃんの形をした冊子（町内のイベント・お祭りなどを調べ、月ごとに掲載）
- 自分たち自身でイベントやお祭りを調べていくうちに改めて地域を知り、地域の良さを再認識



手づくりベンチの製作・設置

少年
議会

- 「遊佐駅の待合室が狭く、下校時は電車を待つ高校生でいっぱいになり、他の利用者に迷惑をかけている」、「遊佐町と少年議会をPRするデザインにしたい！」



米～ちゃんベンチの製作・設置（第15期）

- デザイン案～塗装作業～テープカット式典
- 町内4ヶ所にそれぞれ違うデザインのベンチを設置



事業の効果

少年
議会

【少年町長・少年議員】

- 遊佐町に**関心**を持つようになった
- **自信と責任**が生まれた
- 地域における**リーダー**が育ち始めている

【地域住民】

- 挨拶の仕方・人前での発言が「頼もしくなった」「上手になった」との声
- **団体から少年議会に**、意見・アイデアを求めるケースも

【行政】

- 若者の提言を、町議会と同等の**重み**を持って受け止め、反映

今後の課題

少年
議会

本事業についての更なる周知

- 有権者や地域の大人からより一層少年議会について知ってもらい、**活動に参加・協働**してもらいながら事業を進める必要あり。

立候補者の確保

- 昨年度は少年町長に2名の立候補があったが、近年、新しい立候補者が少なく選挙にならない傾向にある。多くの立候補があるよう更に、有権者の**中学生・高校生に興味を持ってもらえる**よう活動内容のPRと、保護者、関係機関への協力の呼びかけを行う。

少年町長が次に伝えたいこと（第13期）

- 「自分は少年町長として完璧ではなかった。しかし、少年議員の支えや周囲の助けがあって活動することができている。助け合うことで何とか一年を締めくくれた。」（第3回少年議会より）
経験（努力）することで学ぶことのできる場であることを伝えたい。

少年
議会

ご清聴ありがとうございました
Youthgikai@town.yuza.lg.jp

スタディスペース OPEN!!

第16期遊佐町少年議会

～せっかく勉強するなら楽しみたい
中高生のための場所～

日時：11月23日(金)～25日(日)
9時～17時(土曜のみ13時から17時)

場所：生涯学習センター
自習室⇒2階第1・2研修室
休憩室⇒3階視聴覚室

対象者：遊佐町在住、在学の中高生



読む米〜ちゃん(よむべえ〜ちゃん)

お問い合わせ

遊佐町教育委員会教育課社会教育係
遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局

TEL:0234-72-2236

MAIL:youthgikai@town.yuza.lg.jp



電車の利用に関する実態調査アンケート



【酒田管内高等学校用】

今年 6 月 4～8 日にかけて各学校で実施した「少年議会アンケート」より、遊佐町の高校生は電車のダイヤについて要望がある人が多いことが分かりました。そこで、第 16 期少年議会では「JR 東日本へダイヤ改正の要望を行う」という独自の政策を掲げました。更に詳しい実態を調査するために本アンケートへのご協力をお願いします。

Q1. 自宅から学校へは主にどのような手段で通学していますか？当てはまるものに○を付けてください。

- ア. 電車
- イ. バス
- ウ. 自家用車での送迎
- エ. その他（ ）

⇒イ、ウ、エを選択した人はアンケート終了です

Q2. 現在のダイヤについて感じていることを教えてください。当てはまるものに○を付けてください。

- ア. 不便である ⇒Q3 へ
- イ. 特に問題はない ⇒アンケート終了です

Q3. 不便だと思う時間帯（①～⑥）に○を付けてください。また、その時間帯で希望する発車時間がある人はカッコ内に時間を書いてください。※複数回答可

酒田駅発下り



不便だと思う理由を教えてください。

例) 夏休みやテスト期間など、学校から駅まで急いでも電車に間に合わないから

Q4. その他、少年議会から JR 東日本へ要望してほしい事はありますか？

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました！



電車の利用に関する実態調査アンケート



【遊佐高等学校用】

今年 6 月 4～8 日にかけて各学校で実施した「少年議会アンケート」より、遊佐町の高校生は電車のダイヤについて要望がある人が多いことが分かりました。そこで、第 16 期少年議会では「JR 東日本へダイヤ改正の要望を行う」という独自の政策を掲げました。更に詳しい実態を調査するために本アンケートへのご協力をお願いします。

Q1. 自宅から学校へは主にどのような手段で通学していますか？当てはまるものに○を付けてください。

- ア. 電車
- イ. バス
- ウ. 自家用車での送迎
- エ. その他 ()

⇒イ. ウ. エを選択した人はアンケート終了です

Q2. 現在のダイヤについて感じていることを教えてください。当てはまるものに○を付けてください。

- ア. 不便である ⇒Q3 へ
- イ. 特に問題はない ⇒アンケート終了です

Q3. 不便だと思う時間帯 (①～⑥) に○を付けてください。また、その時間帯で希望する発車時間がある人はカッコ内に時間を書いてください。※複数回答可

遊佐駅発上り



不便だと思う理由を教えてください。

例) 夏休みやテスト期間など、学校から駅まで急いでも電車に間に合わないから

Q4. その他、少年議会から JR 東日本へ要望してほしい事はありますか？

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました！

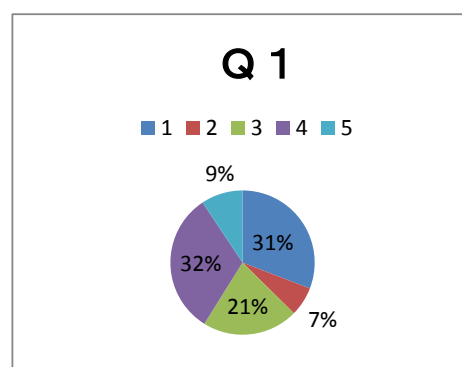
平成30年度 第16期遊佐町少年議会 電車の利用に関する実態調査アンケート集計結果

1. 調査目的
6月に実施した少年議会の有権者向けのアンケートにおいて、電車の利便性向上を求める意見が多く、その実態を把握することを目的とする。
2. 調査対象
遊佐高校の全校生徒、酒田管内高校へ通う遊佐町出身の生徒 合計358名（酒田251名 遊佐107）
3. 調査方法
学校を通じた対象生徒への配布による
4. 調査時期
平成30年8月28日～9月10日
5. 結果
下記のとおり

【遊佐高等学校】 対象者 107名

Q1 自宅から学校へは主にどのような手段で通学していますか？

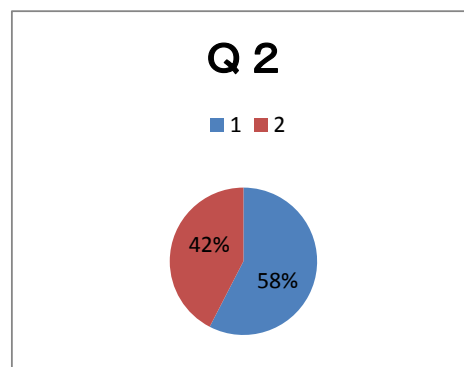
	回答数	割合
1. 電車	33	30.8
2. バス	7	6.5
3. 自家用車での送迎	23	21.5
4. その他	34	31.8
5. 無回答	10	9.3
合計	107	100.0



Q2 現在のダイヤについて感じていることを教えてください。

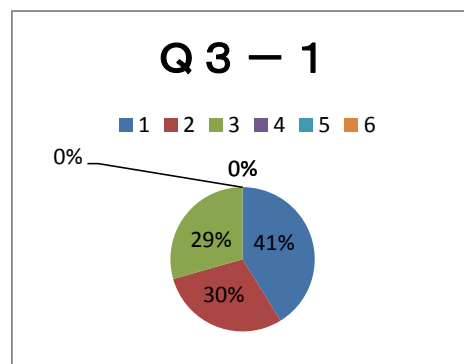
※Q1で「電車」と答えた人の内訳

	回答数	割合
1. 不便である	19	57.6
2. 特に問題はない	14	42.4
合計	33	100.0



Q3-1 不便だと思う時間帯（遊佐駅発上り酒田駅着）

	回答数	割合
① 10:55～13:43	7	41.2
② 13:43～16:54	5	29.4
③ 16:54～18:24	5	29.4
④ 18:24～19:35	0	0.0
⑤ 19:35～20:52	0	0.0
⑥ 20:52～22:18	0	0.0
合計	17	100.0



Q3-2 その時間帯で希望する発車時間

※Q3で答えた時間帯で具体的な発車希望時間の内訳

①10:55~13:43		②13:43~16:54		③16:54~18:24	
12:20	2	14:30	1	17:30	2
12:30	2	15:25	1	17:40	1
13:20	1	15:50	1		
		16:10	1		

④18:24~19:35		⑤19:35~20:52		⑥20:52~22:18	

Q3-3 不便だと思う理由 ※一部抜粋 (記入総数 14点)

待ち時間が長い

早上がりの日に1時の便を逃すと長時間の待ち時間があるから

午前の授業の際に12時電に間に合わない

1時で乗り過ごしたら3時まで待たなければいけない

1つ1つの便と便の間の時間が長く、帰りの時間を合わせるのが難しいから

1時間以上待たなくてはならない

部活動が17時に終わって1時間半の待ち時間がある

Q4 ダイヤ改正以外で要望したい事 ※一部抜粋 (記入総数 6点)

秋田行きを12時電から13時電に変えて欲しい

30分に1本程度にしてほしい

朝の6時52分の電車を7時20分くらいにしてほしい

平成30年度 第16期遊佐町少年議会 電車の利用に関する実態調査アンケート集計結果

1. 調査目的

6月に実施した少年議会の有権者向けのアンケートにおいて、電車の利便性向上を求める意見が多く、その実態を把握することを目的とする。

2. 調査対象

遊佐高校の全校生徒、酒田管内高校へ通う遊佐町出身の生徒 合計358名 (酒田251名 遊佐107名)

3. 調査方法

学校を通じた対象生徒への配布による

4. 調査時期

平成30年8月28日~9月10日

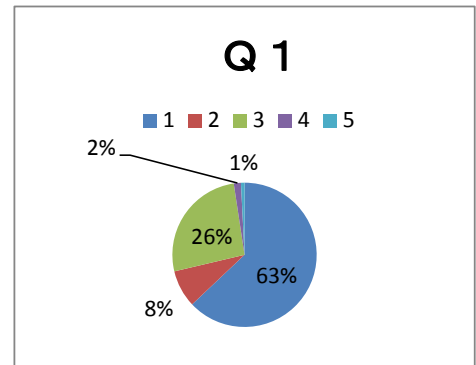
5. 結果

下記のとおり

【酒田管内高等学校】 対象者 251名

Q1 自宅から学校へは主にどのような手段で通学していますか？

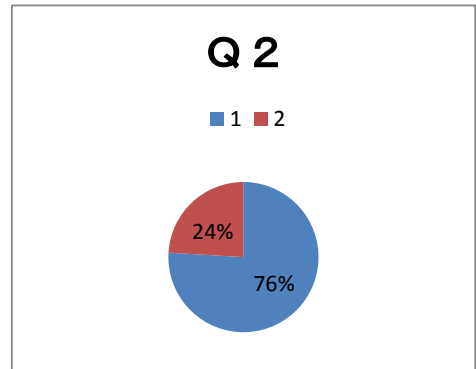
	回答数	割合
1. 電車	158	62.9
2. バス	21	8.4
3. 自家用車での送迎	66	26.3
4. その他	4	1.6
5. 無回答	2	0.8
合計	251	100.0



Q2 現在のダイヤについて感じていることを教えてください。

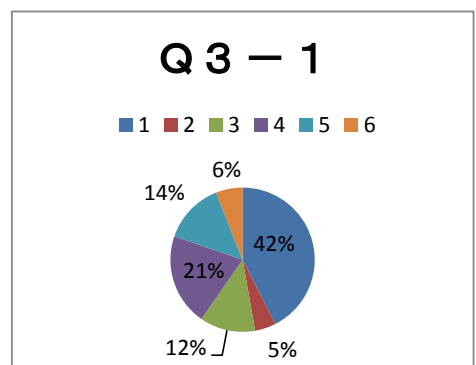
※Q1で「電車」と答えた人の内訳

	回答数	割合
1. 不便である	120	75.9
2. 特に問題はない	38	24.1
合計	158	100.0



Q3-1 不便だと思う時間帯 (酒田駅発下り遊佐駅着の普通電車)

	回答数	割合
① 12:29~15:37	99	42.5
② 15:37~16:30	11	4.7
③ 16:30~17:50	29	12.4
④ 17:50~19:08	48	20.6
⑤ 19:08~20:04	32	13.7
⑥ 20:04~21:20	14	6.0
合計	233	100.0



Q3-2 その時間帯で希望する発車時間

※Q3で答えた時間帯で具体的な発車希望時間の内訳

①12:29~15:37		②15:37~16:30		③16:30~17:50	
13:30	27	16:00	9	17:00	16
14:00	30			17:15	22
14:30	14			17:20	3
13:00	10				

④17:50~19:08		⑤19:08~20:04		⑥20:04~21:20	
18:20	5	19:20	3	20:30	4
18:30	39	19:30	19	20:50	3
		19:40	4		

Q3-3 不便だと思う理由 ※一部抜粋 (記入総数 84)

- 1時間に1本しか電車が無いと移動がしにくい
- 部活動が昼で終わっても12:29に間に合わず、すぐに帰ることができない
- 部活動が16時で終わると、急がないと16:30に間に合わない
- 夜9時までの電車だとスポーツをしている人からすると自主練の時間が無い
- 次の電車までの時間が長いから
- 12:29~15:37の三時間は間が空きすぎている
- 昼の電車にギリギリ間に合わないから
- 部活や学校が終わった時に間に合うような電車が無い
- 昼の下校時間が12:30なので12:29に間に合わず15:37まで待たなければならない
- 冬場の自転車が使えない時期は、自転車なら間に合う時間に間に合わず、1時間以上待つことがある。その為、間に合うように雪道を走って下校しなくてはならない
- 午前で学校が終わる場合に電車に間に合わない
- 休日の部活動帰りで12:29には間に合わず、15:37まで待たなくてはならない
- 部活動の時間が少しでも伸びると急いでも電車に間に合わないから
- 土日の部活やテスト期間は13:00頃に終わるため、12:29には間に合わず15:37まで待たなくてはならない
- 平日の部活動は19:00頃に終わるため、19:08に間に合わない
- 部活動の終わりの時間と絶妙にずれている
- 18時台の電車が無く時間調整が難しい
- 学校の部活が終わり、17:50の電車に間に合わないと19:08まで待つことになる
- 学校の午前上がり(12:50終了)だと間に合わないから
- 12:29~15:37の間に電車が無いのが本当に不便。親に迎えを頼むことができない時間なので困って
- 時間が中途半端な時間で急いでも間に合わないから

Q4 ダイヤ改正以外で要望したい事 ※一部抜粋 (記入総数 51)

- 下りの終電をもう少し遅くしてほしい
- 電車の窓から差し込む太陽の光が強いので、日差しを遮るものを設置してほしい
- JRのバスがほしい
- 電車の本数をもっと増やしてほしい
- 上りの電車も増やしてほしい
- 朝の上りの電車の時間をもっと遅くしてほしい
- 21:20以降の下りの電車がほしい
- 駅に勉強などができるスペースがほしい
- 駅でSuicaを使えるようにしてほしい
- 自動販売機の内容を充実させてほしい

平成30年度 第16期遊佐町少年町長・少年議員公選事業

J R羽越本線、酒田ー吹浦間のダイヤ 改正に関する要望署名

署名数 325筆

対象： 県立遊佐高校、県立酒田東高校、県立酒田西高校、
県立酒田光陵高校と私立酒田南高校に通う
遊佐町在住・在学の高校生 計358名

平成30年10月22日

遊佐町少年議会

JR羽越本線、酒田ー吹浦間のダイヤ改正を!!

署名にご協力ください

JR羽越本線の酒田ー吹浦間の酒田発下り普通列車、12:29 発また 16:30 発、17:50 発の便について、この時間帯は電車を利用して通学している私たち学生の部活動等の終了時間と重なり、発車に間に合わない為、次の便まで待機する必要があり、大変な不便を感じています。

現在酒田駅発下り普通列車は 12:29 から 15:37 分まで 3 時間 8 分、16:30 から 17:50 までの 1 時間 20 分、17:50 から 19:08 までの 1 時間 8 分間の運行が無い状況です。

第 16 期遊佐町少年議会ではこの事態を改善すべく、アンケート調査の結果等を基に JR 羽越本線の酒田-吹浦間の下り普通列車の 13・14 時台、17・18 時台のダイヤ改正に向け署名活動を行う事にしました。皆様のご協力よろしくお願ひします。

※アンケートの集計結果は裏面にあります

○署名期間 : 平成 30 年 9 月 25 日~平成 30 年 10 月 5 日

○問合せ先 : 山形県飽海郡遊佐町遊佐字鶴田 52-2
遊佐町生涯学習センター内
遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局
(遊佐町教育委員会教育課社会教育係)
電 話 : 0234-72-2236
メール : youthgikai@town.yuza.lg.jp

東日本旅客鉄道株式会社
羽後本荘駅長 様

私は、東日本旅客鉄道株式会社に対して
羽越本線、酒田ー吹浦間の下り 13・14 時台と 17・18 時台のダイヤ改正を求めます。

住 所	氏 名

例) 山形県飽海郡遊佐町遊佐字舞鶴 211 番地

遊佐 太郎

※ご記入いただいた個人情報にはダイヤ改正を求める本署名活動以外の目的に使用いたしません

※この署名用紙は少年議会の要望書と併せて JR 東日本へ提出いたします

要 望 書

東日本旅客鉄道株式会社 殿

J R羽越本線、酒田一吹浦間のダイヤ改正について

私たち遊佐町少年議会は、町内在住の中高校生及び町内に通学する高校生の代表として組織され、それらの意見・要望を実現するために活動しております。その意見の中に公共交通の利便性向上を求める声があったことから、その実態を把握するため、遊佐町から酒田市内の高等学校に通学している者、及び遊佐町内に通学している者を対象とし、8月28日9月10日にかけて別紙のとおりアンケート調査を実施しました。

その結果、現在J R羽越本線の酒田一吹浦間について、酒田発下り普通列車が12:29から15:37まで3時間8分間、16:30から17:50まで1時間20分間、17:50から19:08まで1時間18分間の運行がない状況にあることから、その間の電車のダイヤ改正を求める声大きいことが明らかになりました。この時間帯は電車を利用し通学している高校生にとって部活動等の終了時刻と重なり、発車に間に合わない為、次の便まで待機する必要があり大変な不便を感じております。

つきましては、J R羽越本線の酒田一吹浦間の下り13・14時台と17・18時台の普通列車の増発、もしくは運行ダイヤの改正について、貴社においてご検討いただきたく要望をいたしますので、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年10月22日

遊佐町少年町長

齋藤 愛彩



遊佐町長

時田 博機



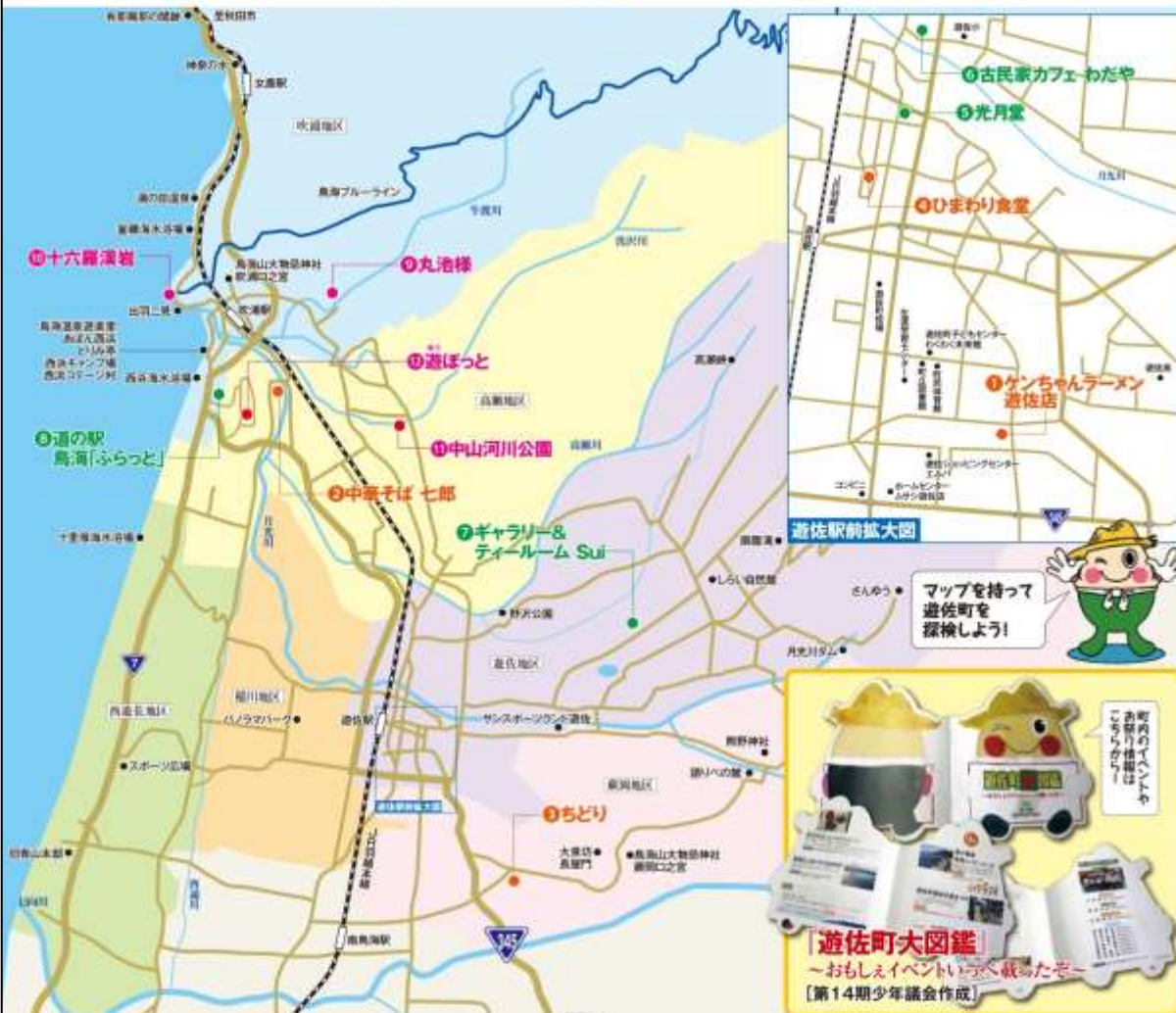
遊佐町をPRするパンフレット（表）



遊佐町をPRするパンフレット（裏）

※パンフレットに掲載したお店は、営業時間が変更され、掲載許可を得たお店のみを掲載しています。

<p>製菓的な麺のカナと 昔風はタセになる!</p> <p>①ケンちゃんラーメン 遊佐店</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 11:00~14:00 ●定休 / 水曜 / 第1土曜 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田77-2 ●TEL / 0234-72-3145 	<p>お客様の注文を聞いて 合わせてくれるよ</p> <p>②中華そば 七郎</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 11:00~14:00(17:00~19:00) (11:00~15:00(日・祭)) ●定休 / 水曜 / 第二土曜の水曜 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田90 ●TEL / 0234-77-2247 	<p>昔ながらの中華そばで 若者男女から愛されるぞ!</p> <p>③ちどり</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 11:00~18:30(4~9月) 11:00~17:30(10~3月) ●定休 / 第二水曜 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田140(19-1) (旧野田の場合は野田) ●TEL / 0234-72-3540 	<p>豊富な素材と ボリュームが嬉しいお店!</p> <p>④ひまわり食堂</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 11:00~14:00 ●定休 / 不定休 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田109-14 ●TEL / 0234-72-4840 	<p>焼き立てのパイやケーキの 香ばしさは頼りません!</p> <p>⑤光月堂</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 9:00~18:30 ●定休 / 不定休 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田77-2 ●TEL / 0234-72-2054 	<p>タイムスリップしたかのような 時間を過ごせる場所!</p> <p>⑥古民家カフェ わたや</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 11:00~18:00(L.O.17:30) ●定休 / 水曜 / 日曜 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田35-5 ●TEL / 0234-31-8650
---	--	--	--	---	---



マップを持って
遊佐町を
探検しよう!



「遊佐町大図鑑」
～おもしろイベントがいっぱい載ってます～
【第14期少年議会作成】



<p>島海山から見える 癒しの空気を</p> <p>⑦ギャラリー& ティールーム Sui</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 11:00~17:00 (5月~11月は18:00まで) ●定休 / 水曜 / 毎月最終土曜 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田69-2 ●TEL / 0234-72-6757 	<p>季節ごとの遊佐町の 特産品がずらりと勢揃い!</p> <p>⑧道の駅 島海「ふらっと」</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●営業 / 3~10月 午前9時18:30~18:00 農作物 朝市 9:00~17:30 11~2月 午前9時18:30~17:00 農作物 朝市 9:00~17:00 ●定休 / 不定 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田305-1 ●TEL / 0234-71-7222 	<p>森の奥を分け入って通り着く これぞ自然の神秘そのもの!</p> <p>⑨丸池様</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●遊歩道 / 20m、水深約5m、島海山から湧き出る湧水だけで満たされた湖です。水の色は幻想的なエメラルドグリーンで、光の加減により神秘的な色を現わします。 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田157 ●駐車場 / 真鍮製餅師坂南側 	<p>海を見つめる石仏たちの 表情の違いに注目!</p> <p>⑩十六羅漢岩</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●遊歩道 / 高野寺21代寛海和尚が、清浄無垢の学養と海上安全を願って1864年に造像を完成し、池沼の石工たちを指導した年、舟を上げて明治元年22年の春、島海山を定住しました。 ●住所 / 遊佐町遊佐西端7-30 ●駐車場 / 「サンセット」公園南側 	<p>魂気の島海山と清冽流沢川、 桜並木の風景は春の風物詩!</p> <p>⑪中山河川公園</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●遊歩道 / 遊佐川左岸の桜並木と合わせて、下流から眺めると幾重を穿った島海山が背景に現れ一枚の絵のような景色になります。桜見の時はにぎやかな花見、島海山のある静寂な散策も出来ます。 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田地区内 ●観覧時間 / 4月中旬~4月下旬 	<p>ゆっくりとした時間を楽しむには もってこいのスポット!</p> <p>⑫遊ぼっと</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●遊歩道 / 「遊ぼっと」は自然遊歩道公園、遊歩コース、グラウンドゴルフコース、平な芝草が広がる開放的な芝生広場など、お花見から四季を通じて自然に癒やされる空間を満喫できます。 ●住所 / 遊佐町遊佐字野田内
--	---	--	---	--	--



第16期の少年議員たちに当選証書が付与されました

将来を担う若者たちのまちづくり

第16期少年議会スタート

5月14日(月)から21日(月)にかけて、第16期少年町長・少年議員の立候補受付を行ったところ、少年町長・副町長に各1名、少年議員に10名の立候補がありました。その結果、いず

れも定員内だったため立候補者全員の当選が確定しました。6月10日(日)には、役場議事所で第16期少年町長・少年議員当選者への当選証書付与式と、第1回少年議会が開催され、当選者が所信表明を行いました。

少年町長には齋藤愛彩さん(高瀬)が、副町長には石垣千里さん(稲川)が就任。少年議員には佐藤真さん(高瀬)、池田綾菜さん(高瀬)、池田優希さん(吹浦)、菅原奏斗さん(稲川)、菅原涼さん(高瀬)、高橋菜穂さん(遊佐)、佐藤亜紀さん(高瀬)、佐藤鮎奈さん(高瀬)、白崎志織さん(吹浦)、鈴木麻優子さん(遊佐)の、計10名が就任されました。少年町長に就任された齋藤愛彩さん、副町長に就任された石垣千里さん、少年議長に就任された鈴木麻優子さんは、少年議会へ3回目の当選。今までの経験を活かした活躍が期待されます。

今後、少年議会は行政と若者をつなぐ存在として、町の活性化のためさまざまな場面で活躍していきます。皆さん応援をよろしく願います。

まちの話題

Town Report

タウン
リポート

第16期 遊佐町少年議会 活動報告

今年度で16期目を迎える遊佐町少年議会は、少年町長（1名）・少年副町長（1名）・少年議員（10名）の計12名で活動してきました。当選した昨年6月から今年の1月まで、学業・受験・部活動との両立を図りながら、遊佐町のことを考え一生懸命活動してくれました。活動を締めくくり主な活動を紹介します。

JRへのダイヤ改正の要望

「少年議会アンケート」の集計・分析を行う中で、通学や帰宅時間帯の電車のダイヤが学校や部活動の終わる時間と合わず、困っている高校生が多いということが分かりました。

より詳しい利用実態を把握するため、「利用実態調査アンケート」を遊佐高校と酒田市内の高校で行い、アンケート調査で要望が多かった時間帯にダイヤ改正を求める署名用紙を作成しました。この署名活動には多くの有権者の協力もあり、325筆（有権者の約9割）の署名が集まりました。

10月には鈴木麻優子少年議長がJR羽後本荘駅を訪問し、駅長へ直接署名と要望書を手渡しました。引き続き行われた意見交換では、実際に利用している高校生の声を伝え、ダイヤ改正の要望を行いました。結果的にはダイヤ改正の要望は叶いませんでしたが、325筆の署名を集め、町の若者の思いを届けることができました。今回の活動だけでなく、引き続き町と協力して要望を行っていきます。



アンケート分析の様子



署名・実態調査結果・要望書



要望書を手渡す少年議長

スタディスペースの開催

町内には小さな子供の遊び場として「子どもセンター」がある一方、中高生の居場所と言える場所はあまりありません。そこで、中高生の居場所づくりとして「教え合い学習のできる自習スペースの開催」を企画しました。昨年11月23日（金・祝）～25日（日）にかけて生涯学習センターを会場に行った「スタディスペース」では、遊佐中学校のテスト期間ということもあり、3日間で計48名もの方から利用していただき、中には3日間来てくれた人もいました。

ポスター・チラシの作成、遊佐中学校と遊佐高校でのPR校内放送、当日の受付・利用ルールの説明を少年議員で行っています。



PR校内放送（遊佐中）



利用ルール説明の様子



開催PRポスター・チラシ

遊佐町をPRするパンフレットの作成

政策について議論を重ねる中で「町の観光地について、名前は知っているが具体的な場所がどこなのか分からない」という少年議員の声がありました。そこで、パンフレット形式で、遊佐町の観光地やおすすめの場所やモノを私たち若者目線で調べ、まとめ、様々な人に手に取ってもらえるよう駅や多くの人が利用する施設、店などに置いてもらい遊佐町をPRできないかと考えました。

パンフレットはA4サイズで、表面はスマートフォンの外枠と画面になっており、内容は少年議員が選んだ町内のおすすめ観光スポットやグルメ等が記載されています。裏面は表面の分野ごとに色分けされた地図になっています。パンフレットは掲載のお店、遊佐駅、各まちづくりセンターや生涯学習センターに設置されています。



掲載する観光地やお店を話し合う様子



パンフレット(表面)



パンフレット(裏面)

他にもさまざまな活動やイベントへの参加・協力を行っています!

- 町民盆踊り大会での西日本豪雨災害支援募金活動
- 奥の細道鳥海ツーデーマーチの野だてボランティア
- 中学校社会科の教科書への事例提供
- 山形市立商業高等学校「産業調査部」への視察研修
- 鳥海山神鹿角切祭



盆踊り大会での募金活動



ツーデーマーチ野だてボランティア

産調ガールズと少年議会



➡ 次のページでは、活動を終えた少年町長・少年議員たちの声をお届けします!

今期の活動を終えて

1月20日に第3回少年議会が開かれ、今年度の活動が終了しました。第3回少年議会で発表した活動報告の作文を紹介します。(一部抜粋)



少年町長
齋藤 愛彩
(羽黒高校 1年)

今期、主な政策としてJRへのダイヤ改正の要望、十代目線をつくる町内の観光パンフレットの製作、スタディスペースの開催の3つを行いました。ダイヤ改正の要望は残念ながら叶いませんでしたが、多くの高校生などの協力を集め、政策として遂行できたことは少年議会だからこそできたことだと思います。これからはさらに私たちしかできないことを行うことと、議員一人ひとりが町の10代の代表である自覚を強めていけたらよいと思います。1年間ありがとうございました。



少年議長
鈴木 麻優子
(酒田光陵高校 3年)

今年度はJRのダイヤ改正の要望書の提出、パンフレットの製作、そして神鹿角切祭をはじめとするさまざまな町のイベントに参加してきました。その中で特に心に残っているのは、JRのダイヤ改正の要望書を羽後本荘の駅長さんに提出できたことです。結果としてダイヤの改正はできませんでしたが、JR側にこのようなことが現状にあるということをお伝えできて本当に良かったと思っています。



少年副町長
石垣 千里
(酒田東高校 2年)

学年も違えば、学校も違う、そんなメンバーと仲良く活動できるか最初は心配でした。しかし、16期のメンバーはみんなフレンドリーで先輩も後輩もとても優しく接してくれました。政策について話し合っている時も、今までは出なかったような個性的な新しい意見がたくさん出て、活発な話し合いができたと思います。



少年副議長
高橋 菜穂
(酒田南高校 2年)

今期の活動を振り返ると、学校と少年議会の両立が難しく、全員協議会などにもなかなか参加することができませんでした。しかし、その中でも印象に残っていることは鳥海山神鹿角切祭です。この行事では昨年に続き連続で鹿の角を切らせていただき、とても貴重な体験をすることができました。



少年議員
佐藤 壘
(遊佐中学校 2年)

今年度は、少年議員として2年目の活動となりました。1年目の経験を生かし、多くの意見を出し、たくさんの企画、イベントへ参加をしました。昨年度の少年議会で、図書館の自習スペースを増やしてほしいと要望し、今年度は中学生や高校生が教えあい学習ができる場所、「スタディスペース」を開きました。ポスターを作ったり、校内放送で宣伝をしたりし、多くの学生に来てもらうことができました。



少年議員
池田 緩菜
(遊佐中学校 3年)

今年度初めて少年議員として参加しました。知らないことばかりで不安もありましたが、周りの方々にサポートしてもらい、とてもやりがいを感じる活動ができました。少年議会でしかできない貴重な体験をして、たくさんのことを学び、とても成長できたと思います。物事を実現させるのは難しいと感じることもありましたが、政策を実現させることができた時には達成感がありました。町に貢献し人のために尽くす、この少年議会に入って本当によかったと思っています。少年議会の皆さんとの活動はとても楽しかったです。



少年議員
池田 優希
(遊佐高校 2 年)

私は少年議会の一員になりましたが、介護の初任者研修や家の事情でほぼ参加することができませんでした。しかし、少年議会というものがより良い町を作るために活動していることがわかりました。観光スポットの情報を今期作成したパンフレットを活用してさらに広めてほしいと思いました。



少年議員
菅原 楽斗
(遊佐高校 2 年)

私は町をもっと活気づけたいと思い今回少年議員に立候補させていただきました。町のパンフレット作りにも参加させていただきました。美味しいラーメン店や観光スポット、それに付けるコメントなどをみんなで協力しあって作りました。このパンフレットによって遊佐町が広く知れ渡ることができたら嬉しいです。



少年議員
菅原 涼
(遊佐高校 2 年)

私が少年議員になって一番印象に残っているのは視察研修に行かせていただいたことです。視察研修では山形市立商業高等学校の産調ガールズの皆さんにお会いしました。今回の少年議員としての活動をとおして色々な方々と交流させていただきました。その上で町がこれから発展していくには、もっと地域で何か祭りなどの行事を増やしてみたら面白いのではないかと思います。



少年議員
佐藤 亜紀
(酒田西高校 3 年)

私は「将来職に就いた時に役立てられる発想力が身に付けられたい」と思い少年議員に立候補しました。全員協議会でさまざまな意見や発言を交わしていく中で、発想力だけではなくまた違ったさまざまな視点から物事を考える力も付いたのではないかと思います。今期初めての参画でしたが、多くの人に支えられ、少年議会の仲間との協力によって、有意義な時間を過ごすことができ、とても楽しかったです。1年間お世話になりました。



少年議員
佐藤 鮎奈
(酒田西高校 3 年)

私は今年が最初で最後の少年議会の活動でした。今年の春、少年議員に立候補するときは不安や迷いもありましたが勇気を出して立候補してよかったと思っています。少年議会が一番印象に残っている活動がJRへのダイヤ改正の要望です。私自身、普段から電車の時間が不便だとは思っていたのですが、変えられるものではないと感じていました。しかし、少年議会で行ったアンケートをもとにJRへのダイヤ改正の要望を行うことができました。思っているだけでなく、実際に何か行動を起こしてみる大切さを実感しました。行動を起こすことで必ずしも望みどおりの結果になるとは限りませんが、何か次につながるものになると実感しました。



少年議員
白崎 志織
(酒田西高校 3 年)

私が特に今期の活動で印象に残っていることは町の観光パンフレットの作成です。私自身、今年受験生であったため、実際に活動に参加できた機会はあまり多くありませんでした。その中でも自分たちが町のためにしたいと思ったことが、どんどん完成に近づいていく様子を目にし、改めて少年議会の活動のすばらしさを実感しました。今年度はあまり活動に参加できず、迷惑をかけてしまうことも多々ありました。しかし、去年よりもこの半年間の活動を楽しむことができました。進学先でも少年議会での経験を活かして頑張りたいと思います。

今期 1 年間の少年議会の活動へのご支援・ご協力ありがとうございました！

平成30年度遊佐町少年町長・少年議員公選事業
プロジェクト委員名簿

番号	所 属	職 名	氏 名
1	議会事務局	議事係長	東海林 エリ
2	総務課（選管）	総務係主任	高橋 和則
3	企画課	企画係主事	佐藤 蓉子
4	〃	定住促進係主事	友野 友
5	教育課	課長	佐藤 啓之
6	〃	学校指導係長兼指導主事	佐藤 健太郎
7	〃	総務学事係主査	伊藤 涉
8	〃	文化係主事	渋谷 咲智
9	〃	地域おこし協力隊	藤川 かん奈
10	〃	課長補佐兼社会教育係長	菅原 三恵子（事務局）
11	〃	社会教育係主査	斎藤 浩一（事務局）
12	〃	社会教育係主事	菅原 翼（事務局）
13	〃	社会教育係主事	佐藤 大智（事務局）
14	〃	社会教育係主事補	菅原 優輔（事務局）

◆ 遊佐町少年町長・少年議員公選事業の実施のため、遊佐町役場内にそのサポートのためのプロジェクトチームを立ち上げる。

◆ プロジェクトチームは、実際の事業を執行する際、直接若者達の支援を行う。

※ 担当課 … 議会事務局・選挙管理委員会・総務課・企画課・教育課

16期少年議会でアイデアを出し合い デザインを決めた「のぼり」

一目で少年議会だとわかる目印として、第2期少年議会で公募され誕生した町のイメージキャラクター「米～ちゃん」を取り入れた2種類の「のぼり」を作成しました。

これらは、町民盆踊り大会の際に行った西日本豪雨災害の支援募金や少年議会主催のスタディスペースの開催を知らせる為に入口などに設置され、少年議会のPRに活用されました。





明日の遊佐町に
ぼくたち、わたしたちは
提案します。



遊佐町のイメージキャラクター
「米～ちゃん (ベえ～ちゃん)」

第2期少年議会で募集されて生まれました。
今では、遊佐町を代表するキャラクターと
なっています。